

今川橋 橋梁位置図

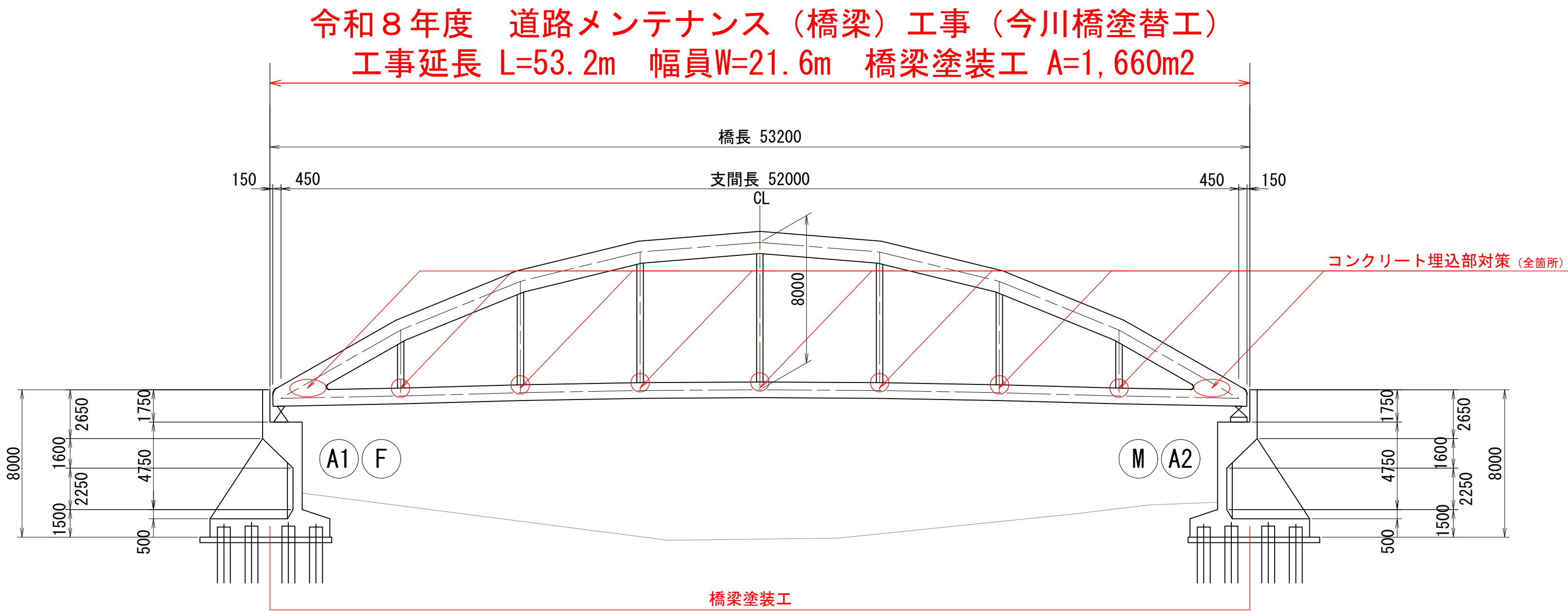
S=Free



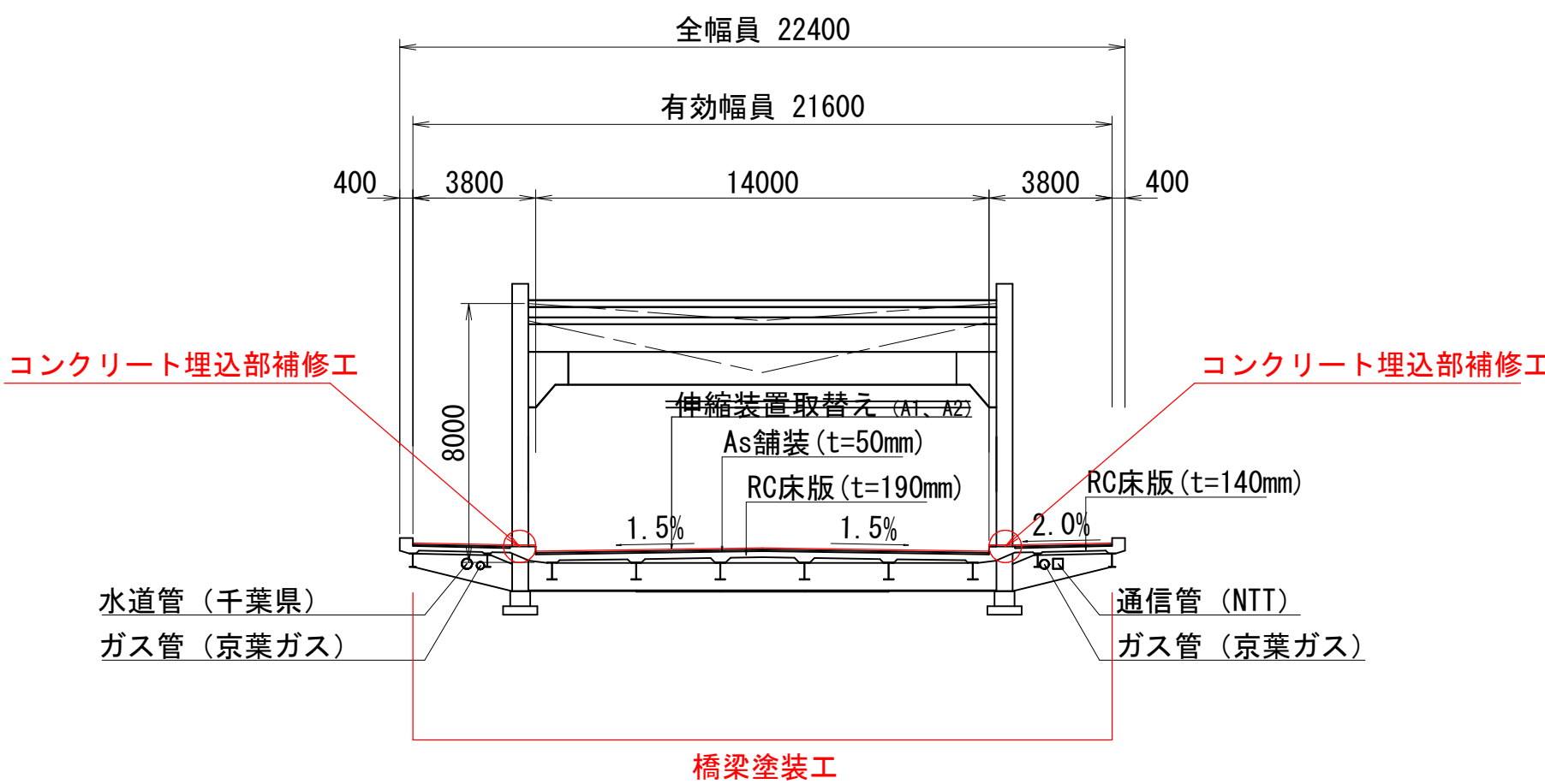
令和8年度 路線名：一般県道 西浦安停車場線 箇所名：浦安市 今川 外			
工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗装工）		
図面名	今川橋 橋梁位置図		
作成年月日	令和8年7月		
縮尺	Free	図面番号	1 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

今川橋 補修一般図 S=1 : 200

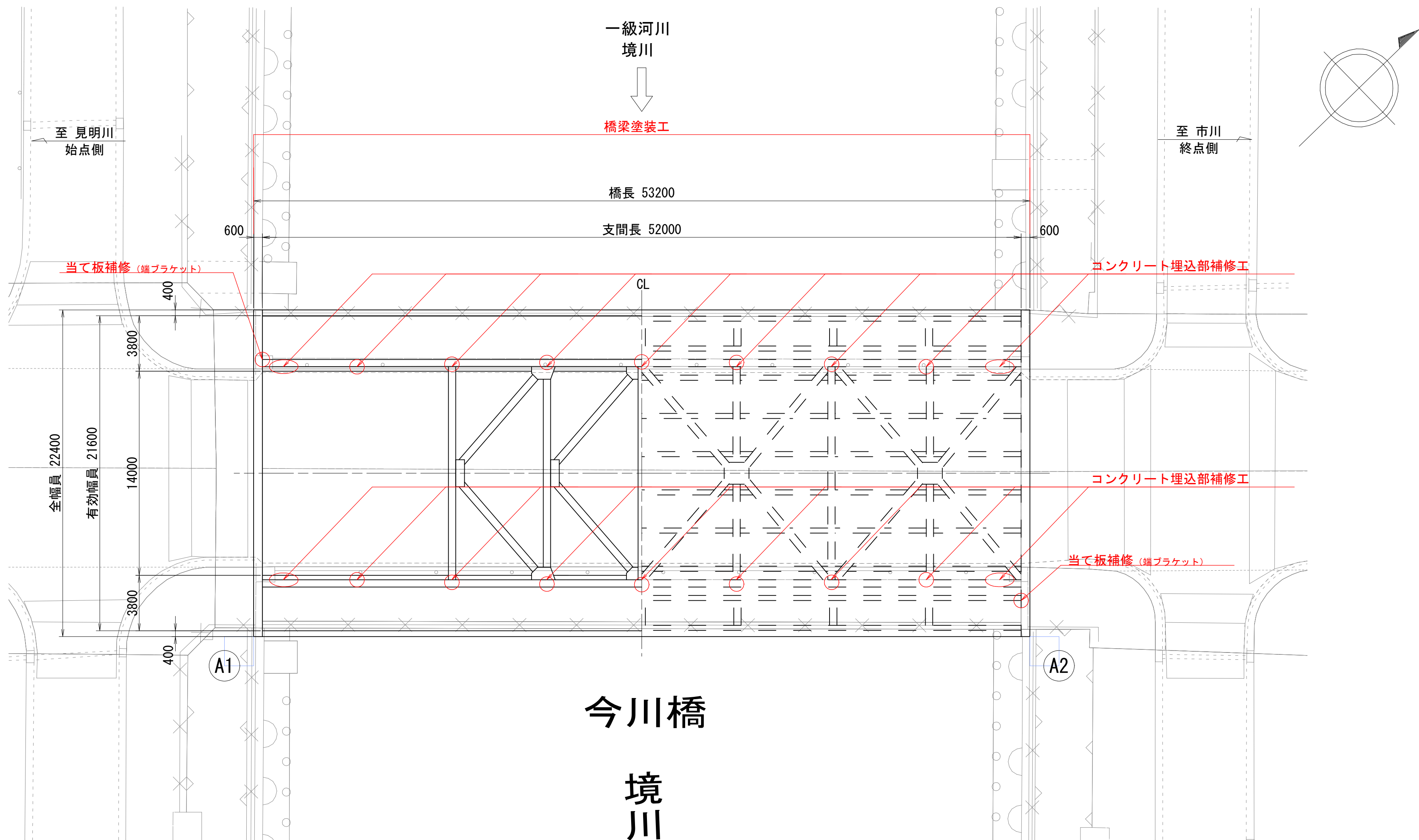
側面図



断面図



平面図



設計条件	
路線名	一般県道276号（西浦安停車場線）
橋名	今川橋
上部工形式	鋼ローゼアーチ橋
橋長	L=53.20m
支間長	L=52.00m
幅員	全幅員 W=22.400m
	有効幅員 車道部：W=14.000m、歩道部：W=3.800m（両側）
平面線形	R=∞
横断勾配	車道・歩道=1.50%
斜角	θ=90° 0' 0"
床版厚	t=190mm
舗装厚	As舗装 t=50mm
交差物件	一級河川境川
交通量（H27センサス）	6919台（大型車混入率24%）
設計活荷重	TL-20
適用示方書	昭和39年 鋼道路橋設計示方書
架設年月	1970年

今川橋
境川

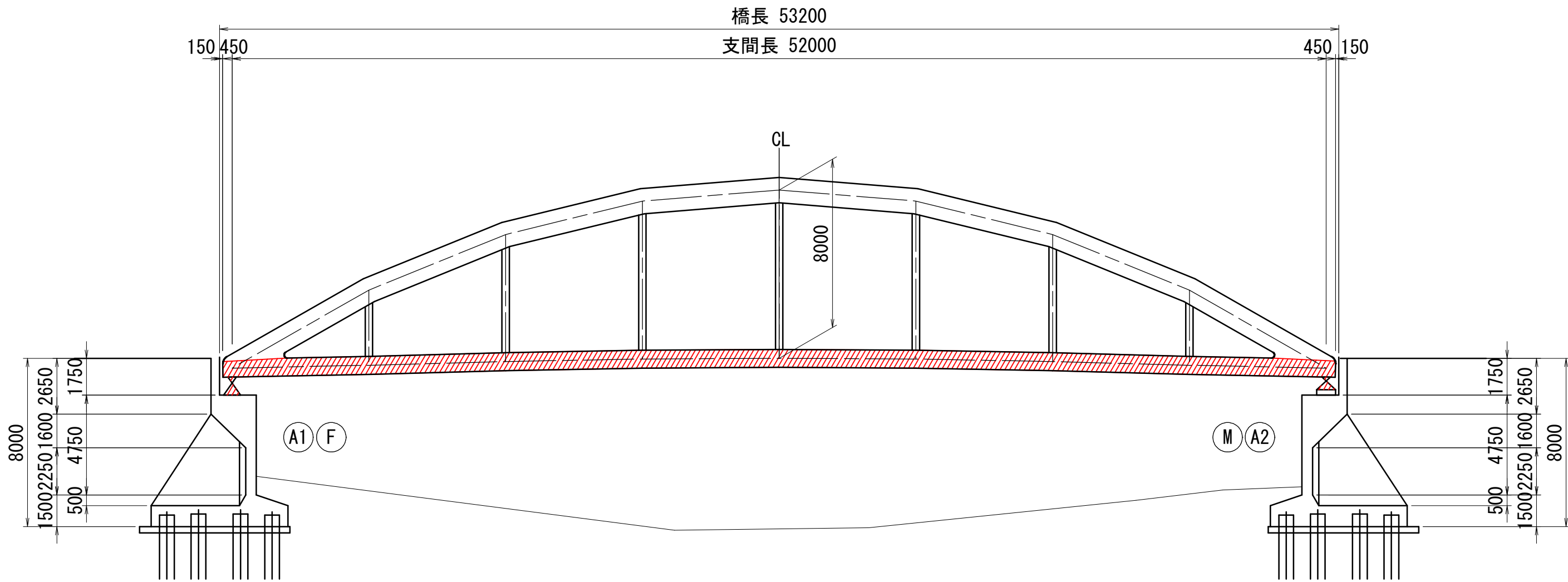
令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗替工）		
図面名	今川橋 補修一般図		
作成年月日	令和8年7月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

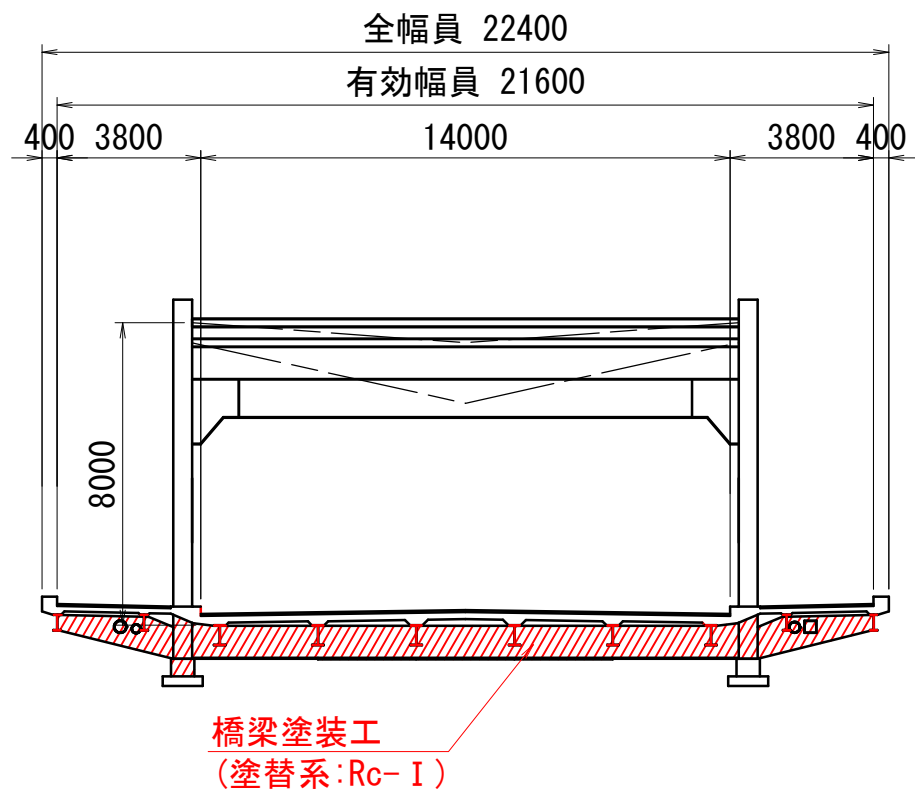
今川橋 上部工補修図(その1) S=1 : 200

側面図

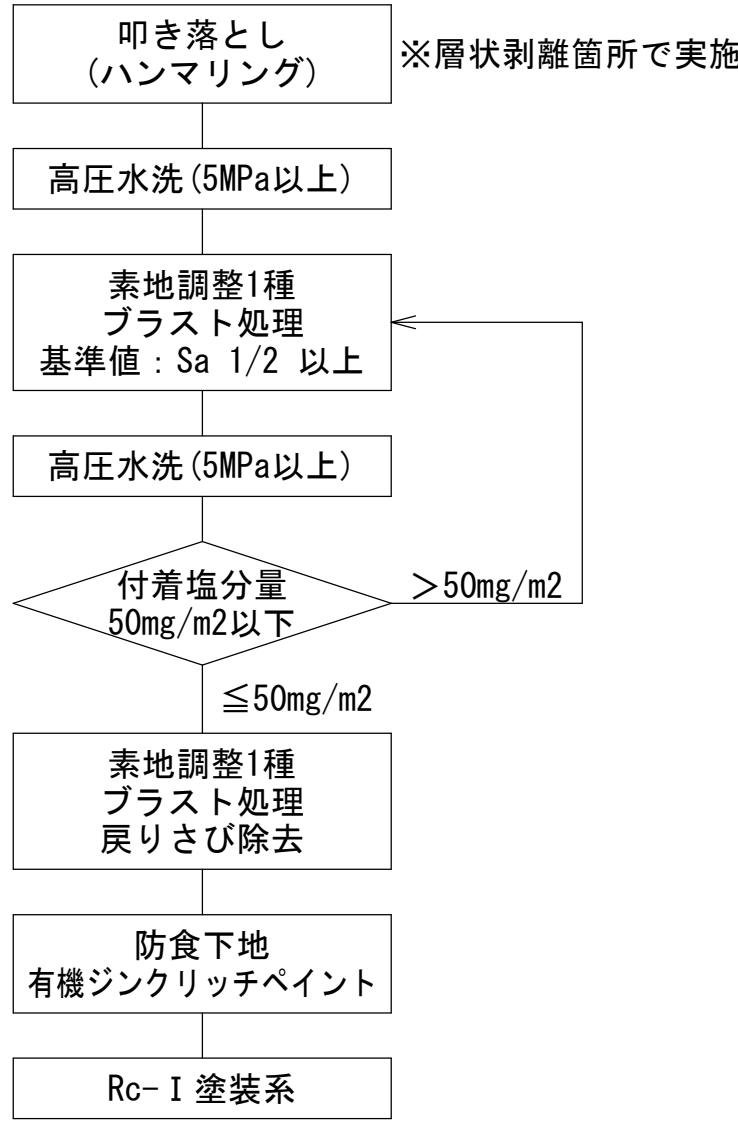
橋梁塗装工(1/3)



断面図

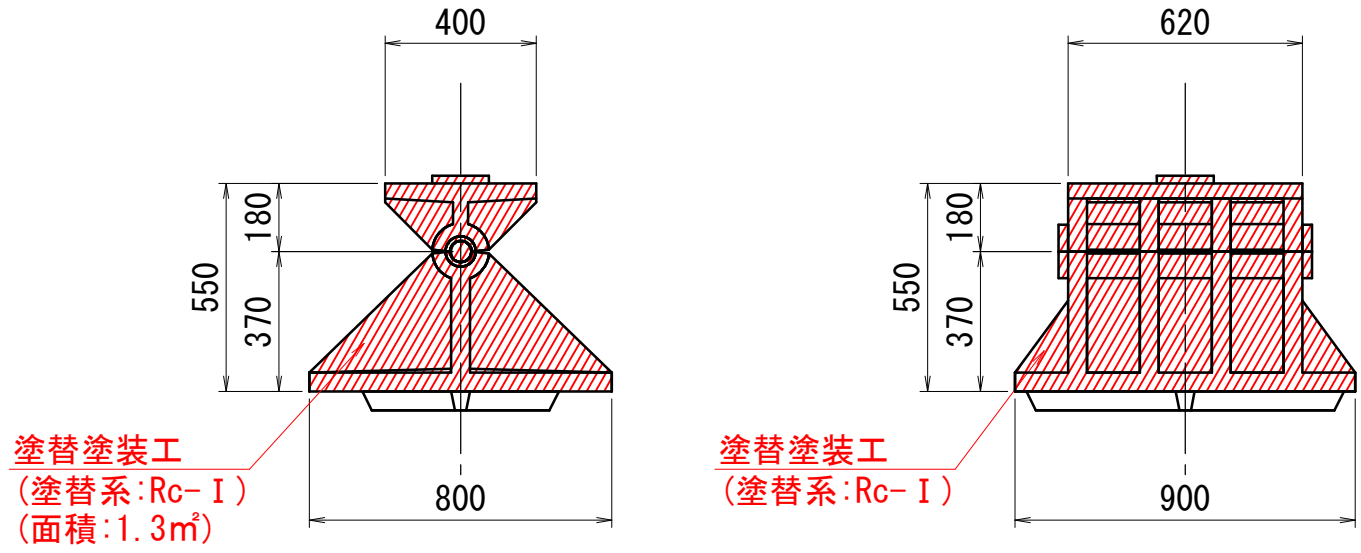


素地調整施工手順【参考】

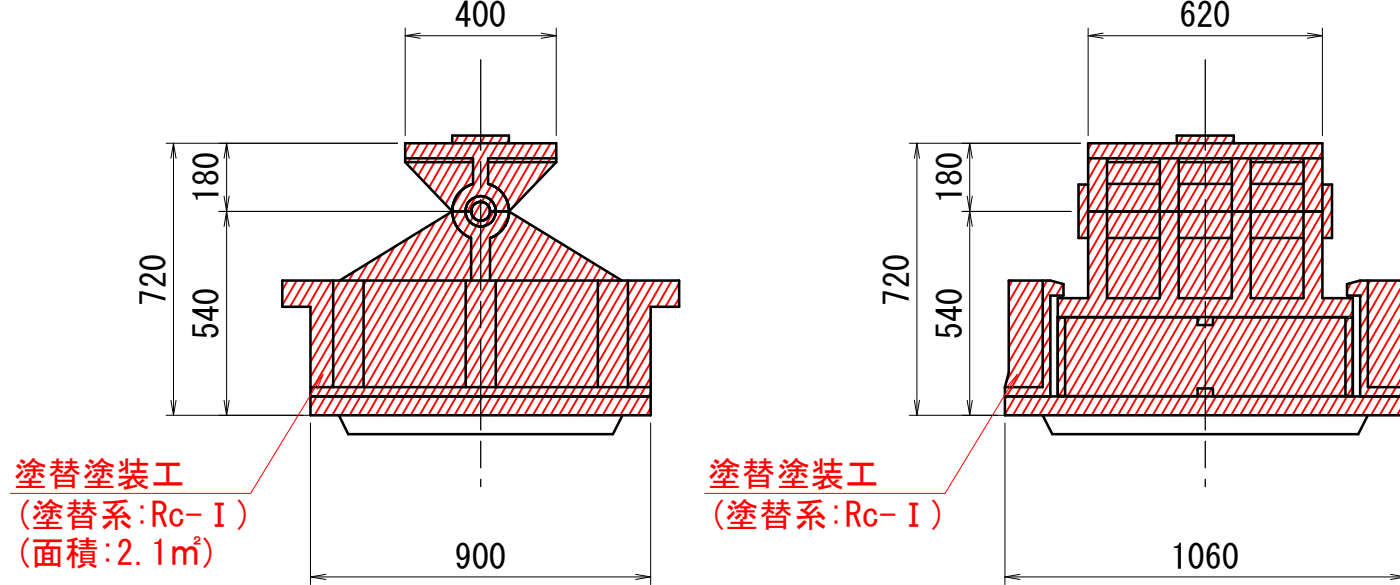


支承図 S=1 : 20

A1橋台 固定沓 2箇所



A2橋台 可動沓 2箇所



- 注記)
- 現場実測を行ったうえで数量を確定させること。
 - 素地調整は「循環式プラスト工法」により施工すること。
 - 既存塗膜は低濃度PCB及び鉛、クロム等を含有しているため、塗膜除去作業にあたっては、塗膜くず及び粉じんの飛散防止を図ること。
 - 上塗り塗料の色彩は、「P05-40X」とする。

Rc-I 塗装系(スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	1種 (循環式プラスト工法 同等工法)		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

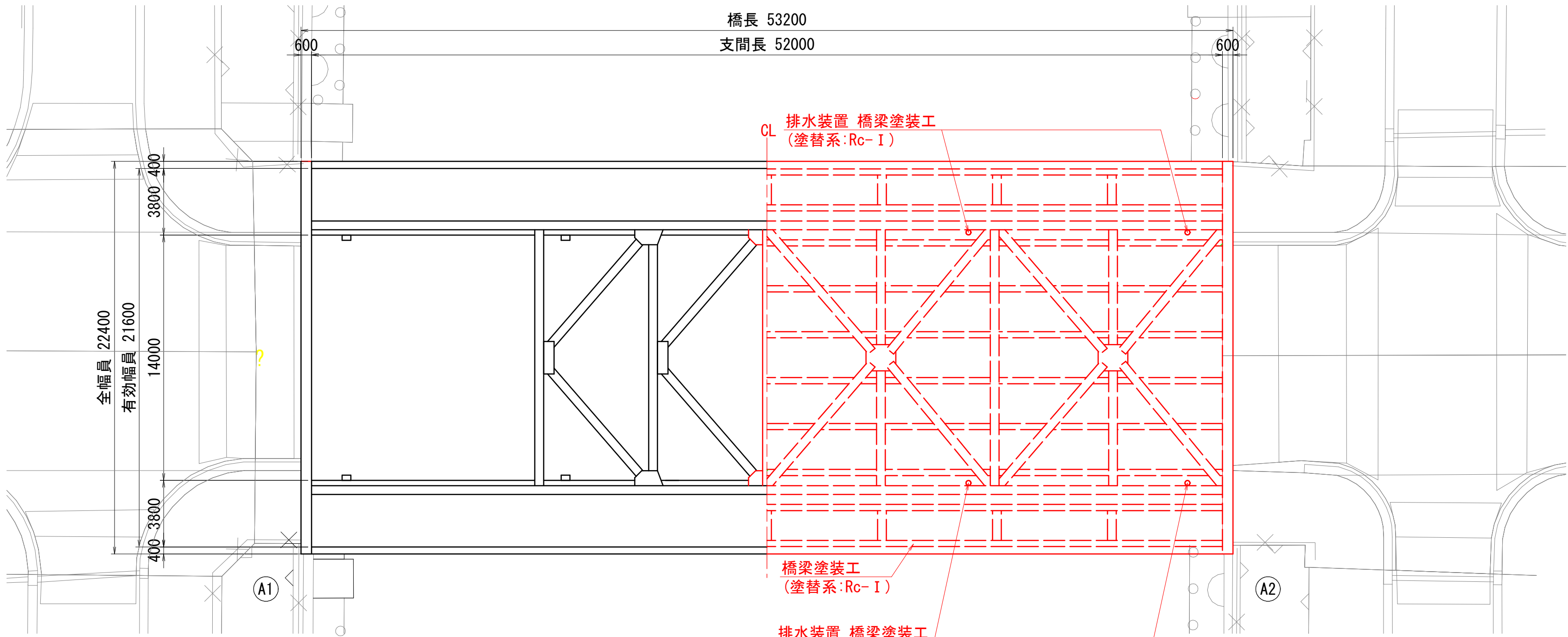
工事名	道路メンテナンス (橋梁) 工事 (今川橋塗装工)		
図面名	今川橋 上部工補修図(その1)		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	3 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

平面図

一級河川
境川

至 見明川
始点側

至 市川
終点側

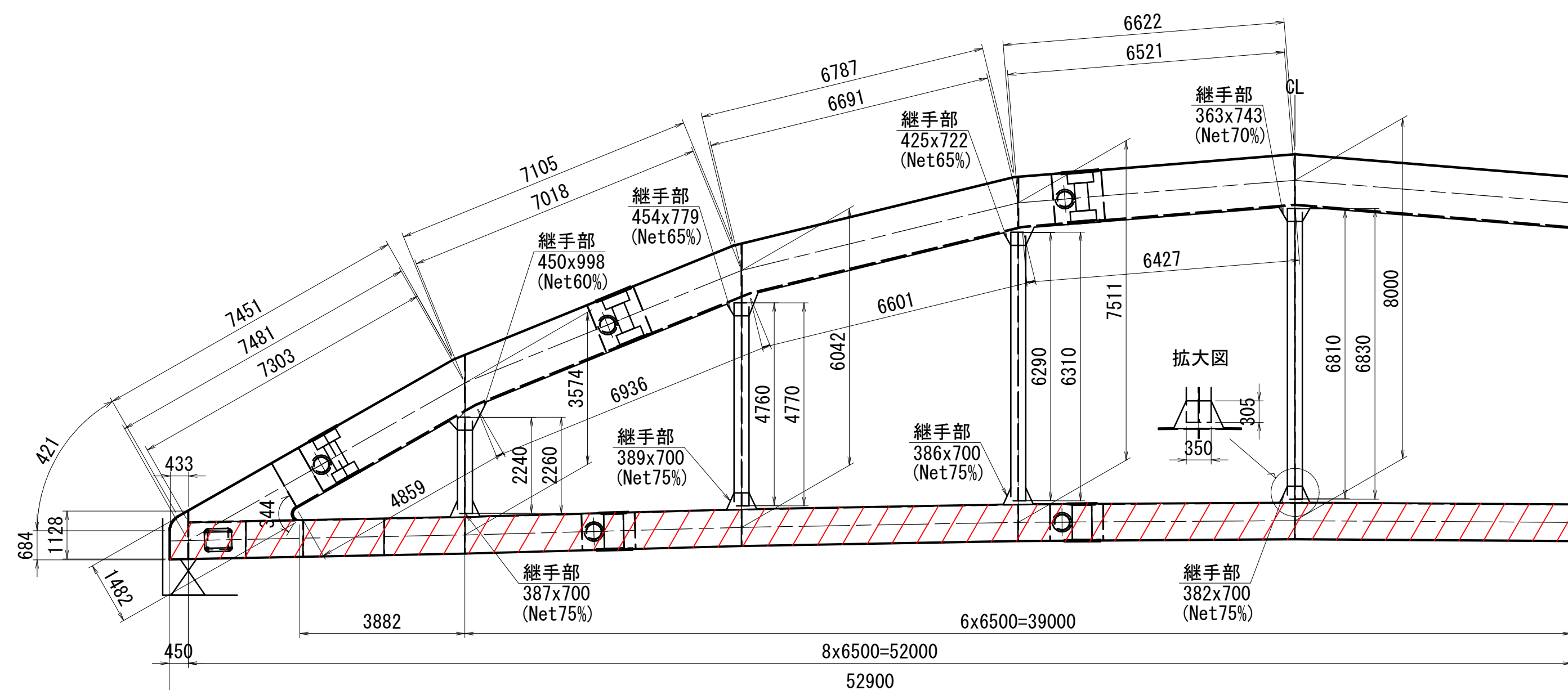


S=1 : 100

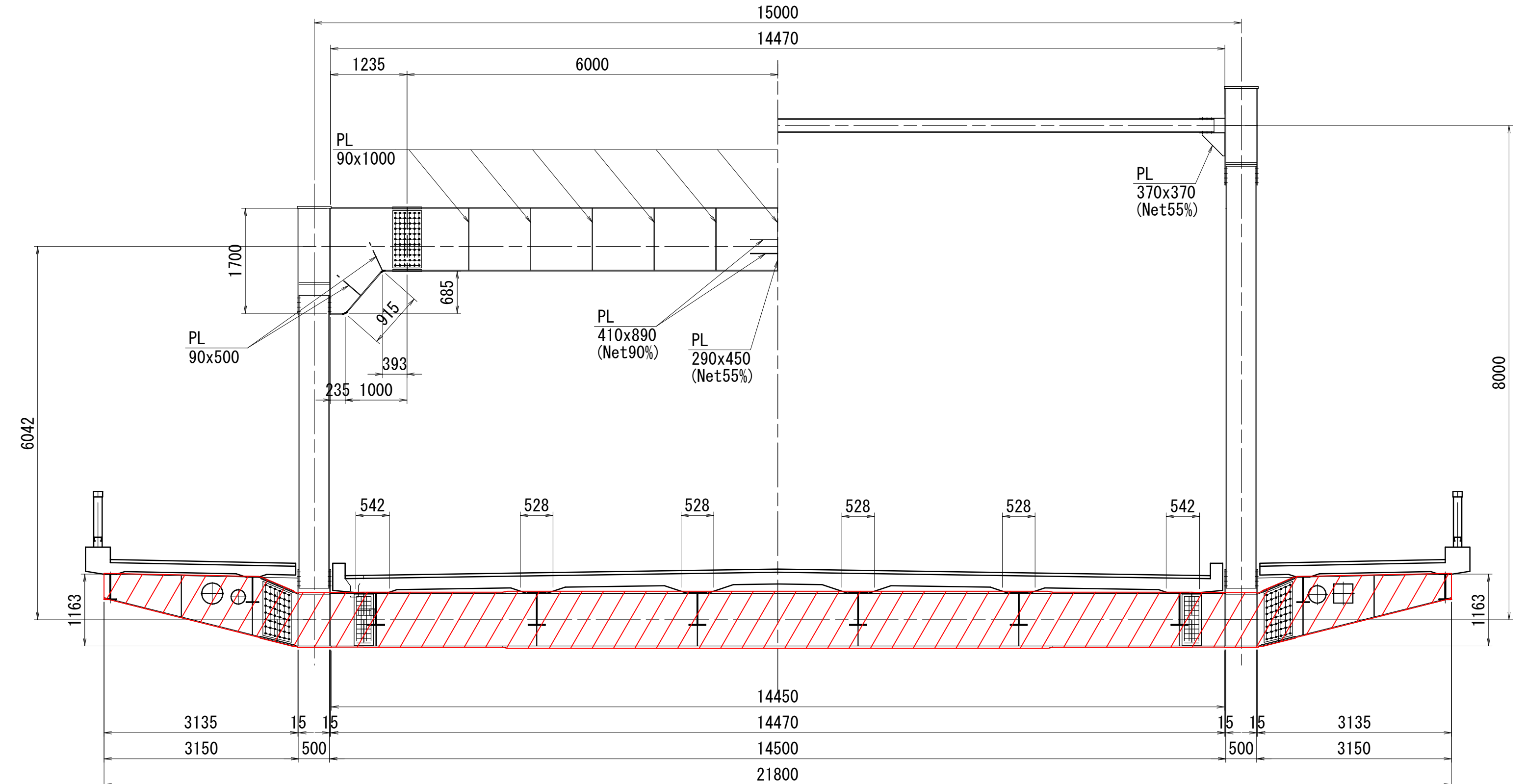
橋梁塗装工 (2/3)

S=1 : 60

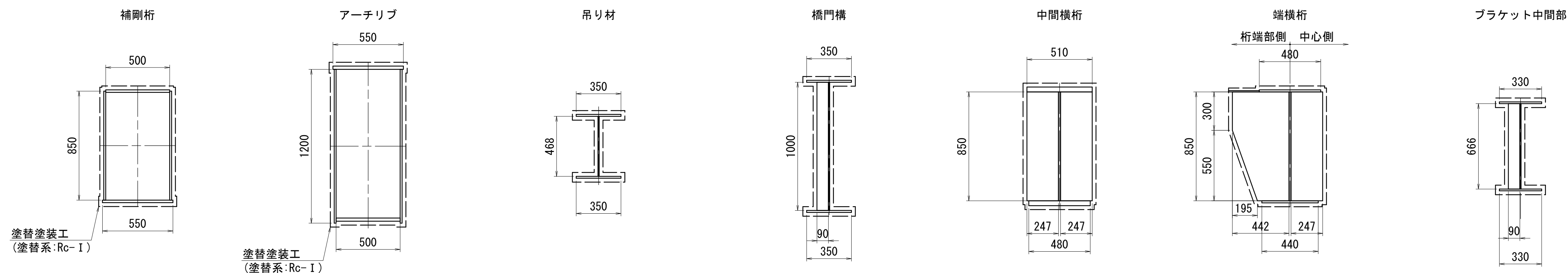
トラス部 側面図 S=1 : 100



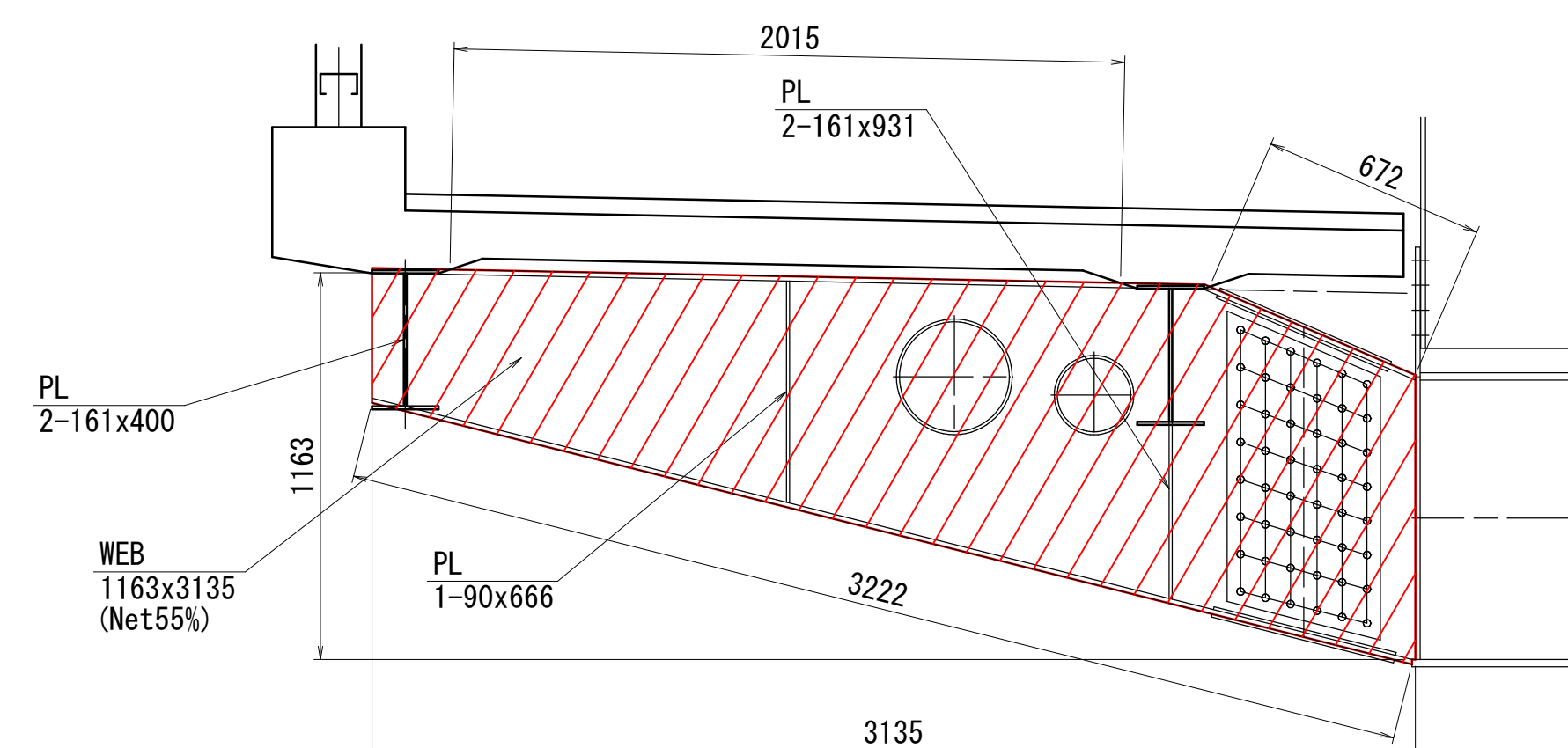
橋門構部 中間部



各部 断面図 S=1 : 20



ブラケット詳細図 S=1 : 20



注記)

1. 現場実測を行ったうえで数量を確定させること。
2. 素地調整は「循環式プラスト工法」により施工すること。
3. 既存塗膜は低濃度 PCB 及び鉛、クロム等を含有しているため、塗膜除去作業にあたっては、塗膜くず及び粉じんの飛散防止を図ること。
4. 上塗り塗料の色彩は、「P05-40X」とする。

令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

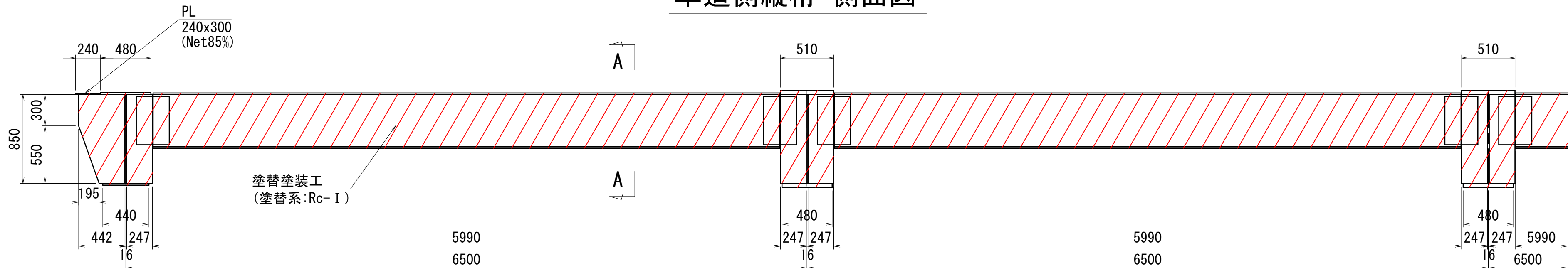
工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗装工）		
図面名	今川橋 上部工補修図（その2）		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	4 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

今川橋 上部工補修図(その3)

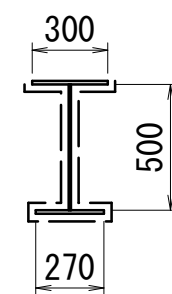
S=1 : 30

橋梁塗装工(3/3)

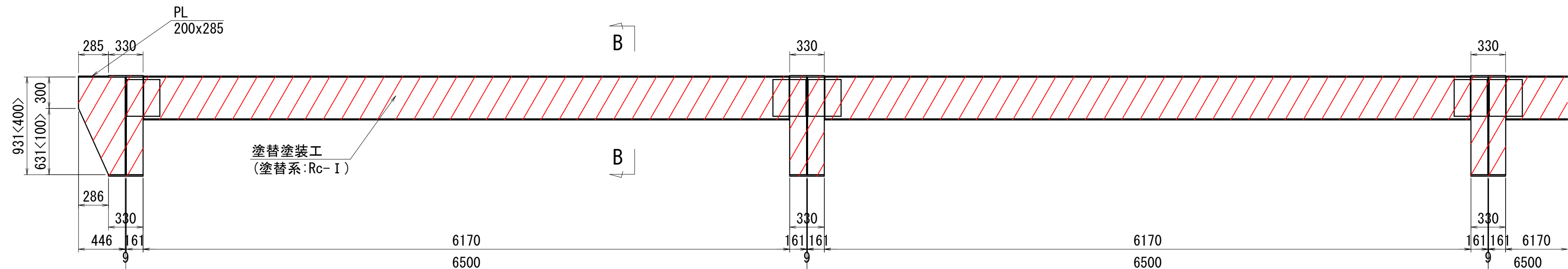
車道側縦桁 側面図



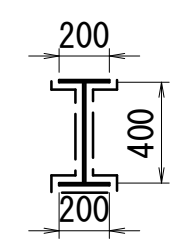
A - A



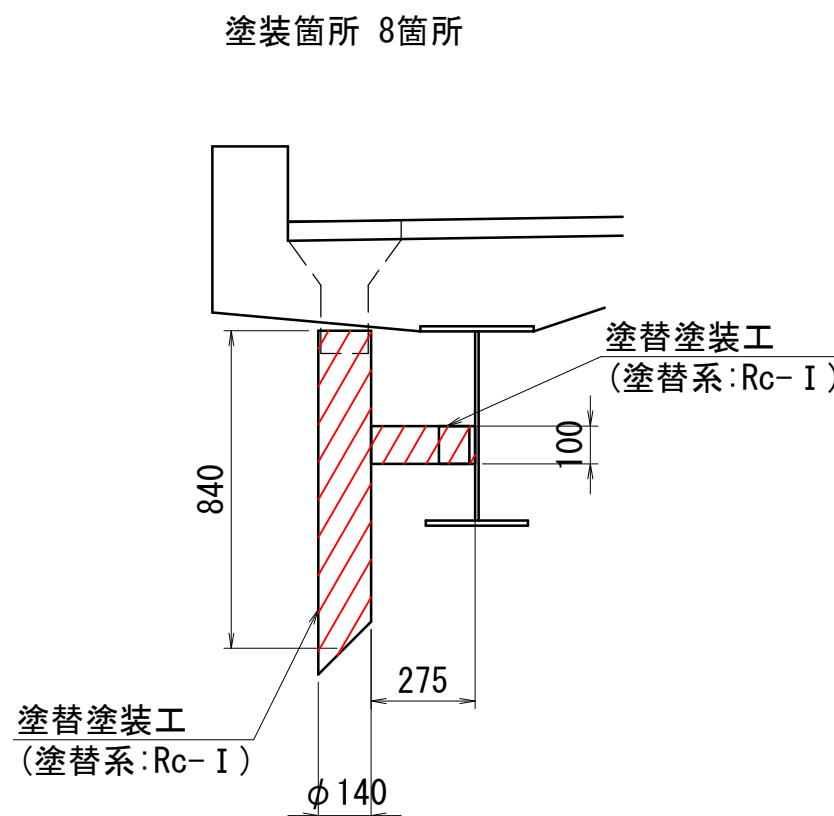
歩道側縦桁 側面図



B - B

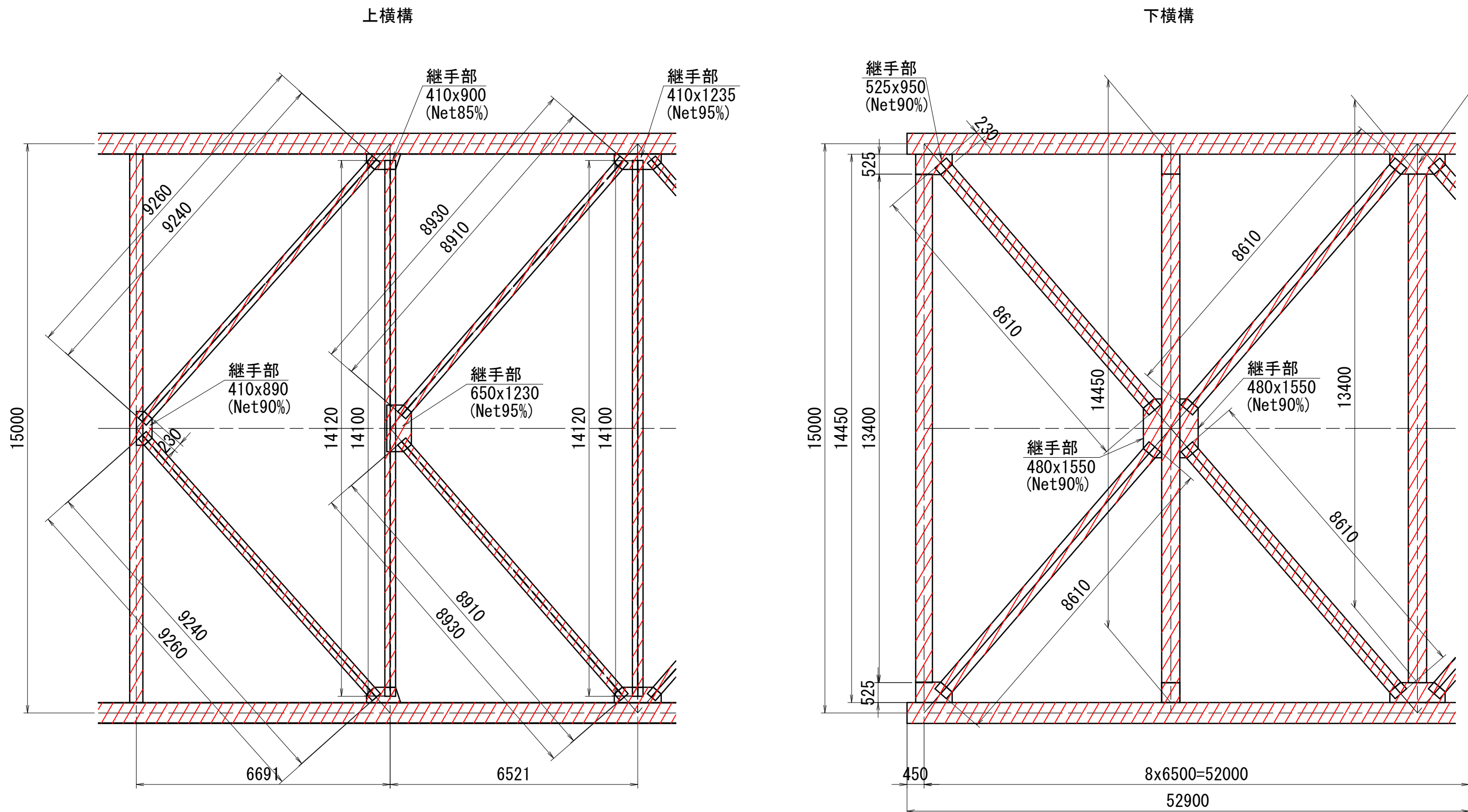


排水装置 S=1 : 20

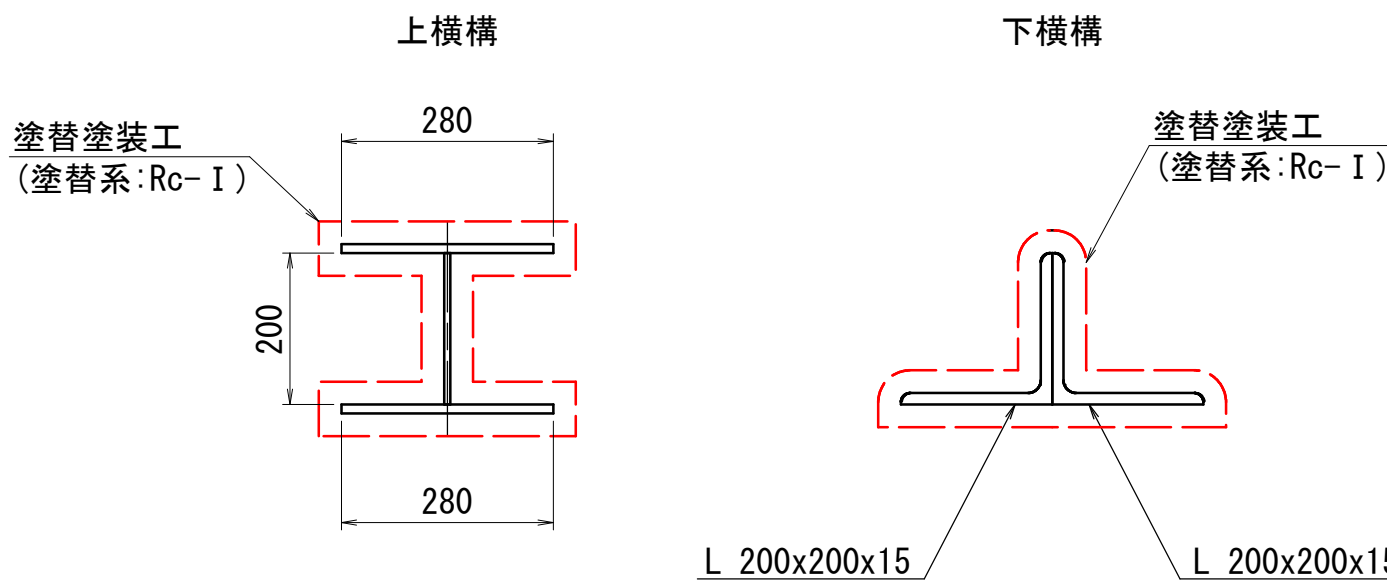


※<>はブラケットの歩道側補剛材寸法を示す。

横構 平面図 S=1 : 100



横構各部 断面図 S=1 : 10



- 注記)
- 現場実測を行ったうえで数量を確定させること。
 - 素地調整は「循環式プラスト工法」により施工すること。
 - 既存塗膜は低濃度PCB及び鉛、クロム等を含有しているため、塗膜除去作業にあたっては、塗膜くず及び粉じんの飛散防止を図ること。
 - 上塗り塗料の色彩は、「P05-40X」とする。

令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

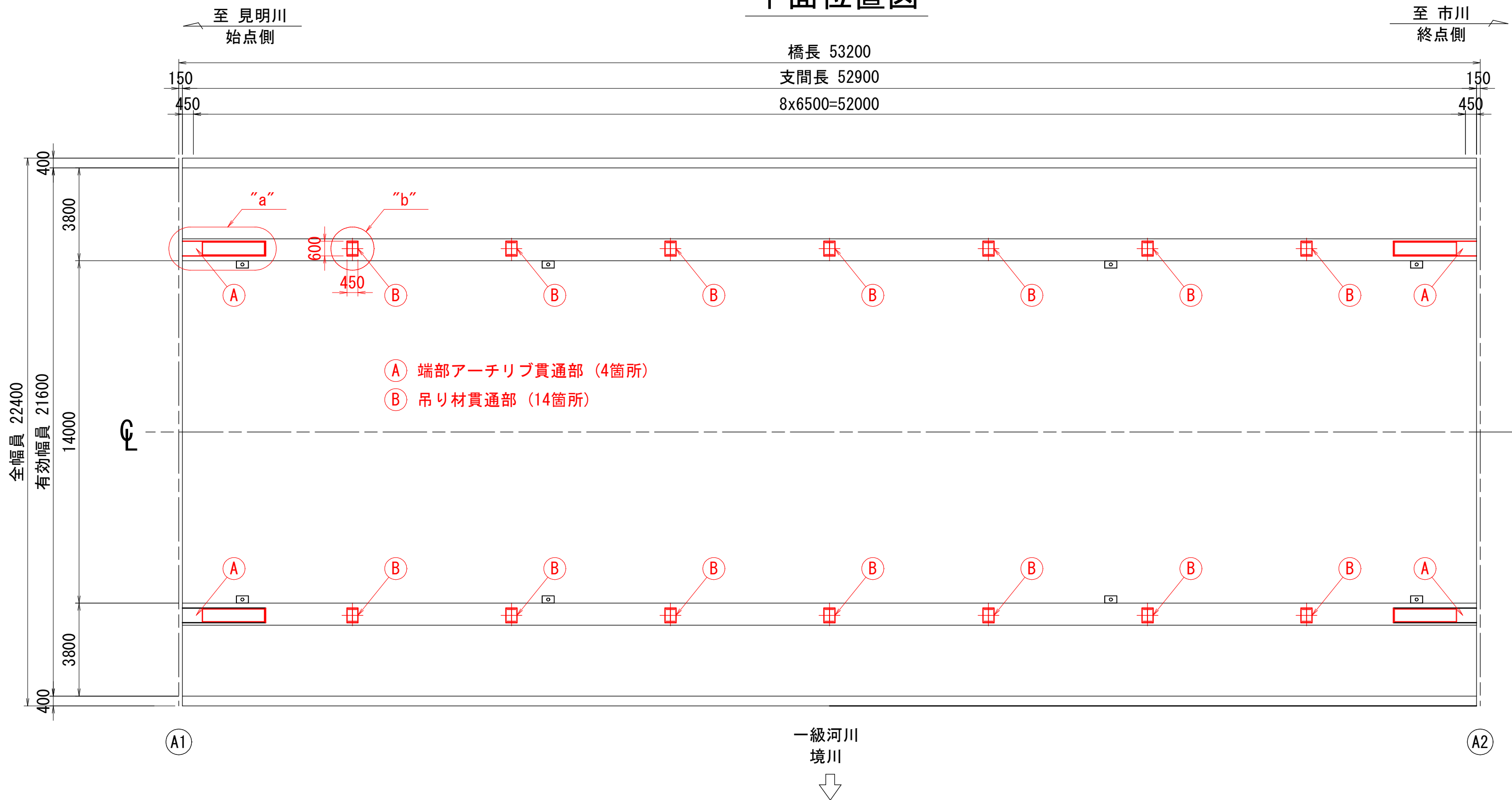
工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗装工）		
図面名	今川橋 上部工補修図(その3)		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	5 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

今川橋 上部工補修図(その4)

S=1 : 150

コンクリート埋込部補修工(1/3)

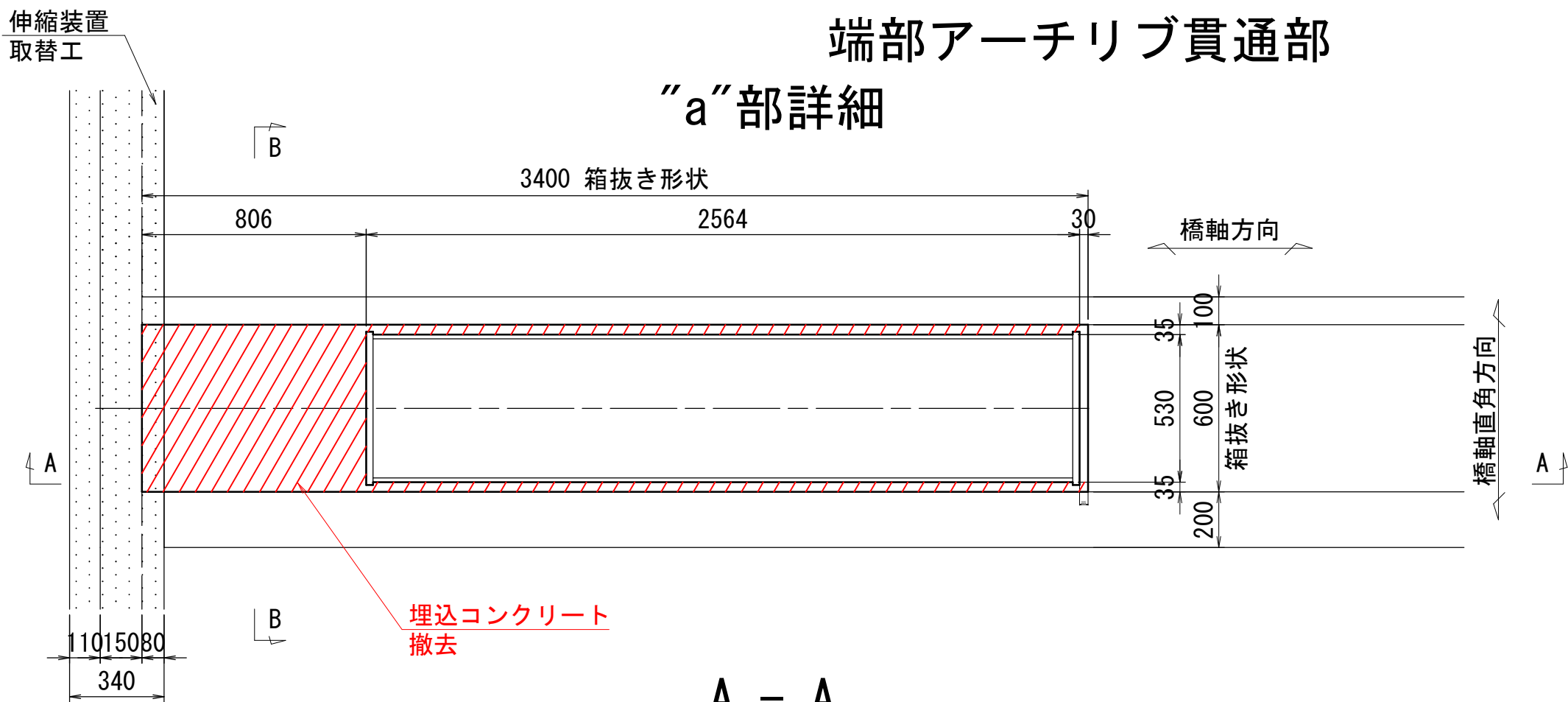
平面位置図



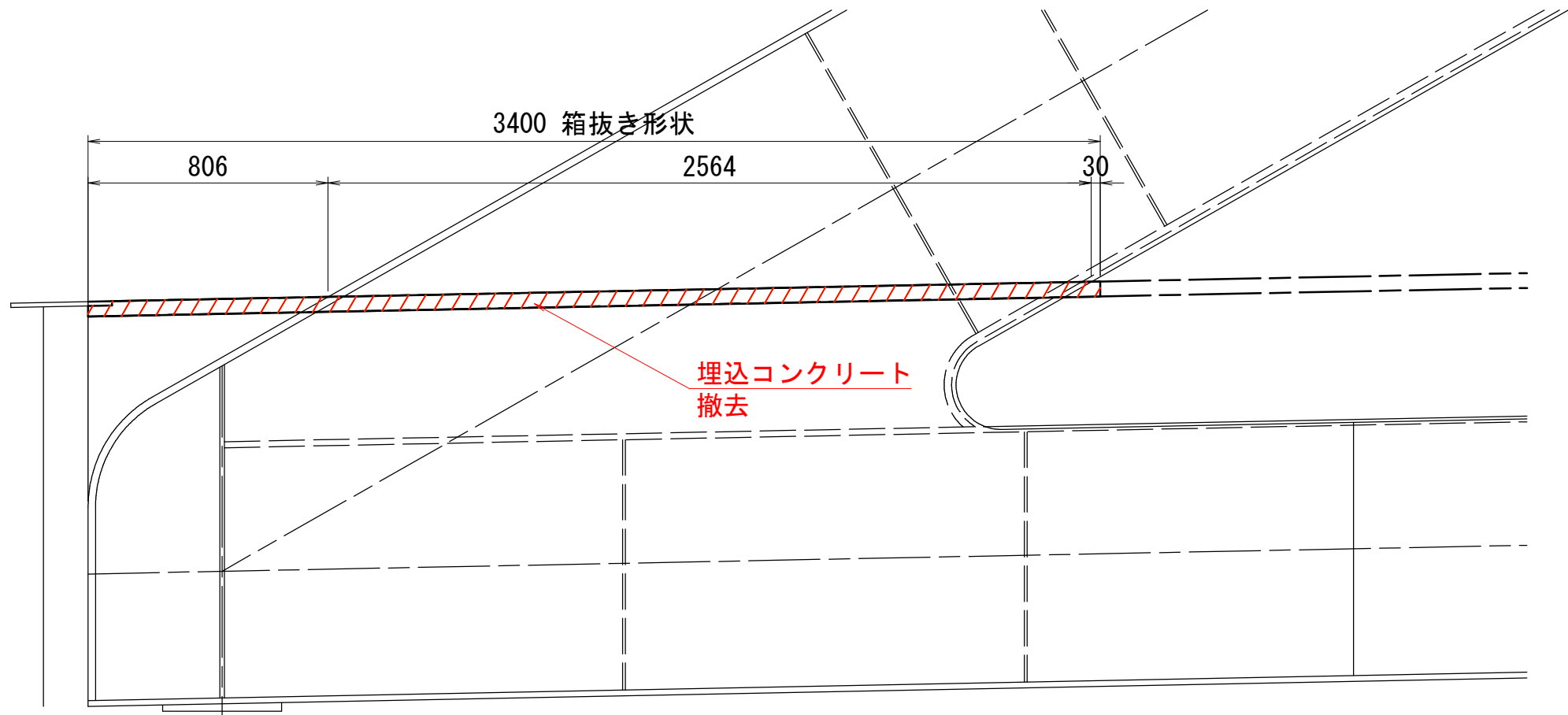
埋込コンクリート撤去詳細図 S = 1 : 20

端部アーチリブ貫通部

“a”部詳細

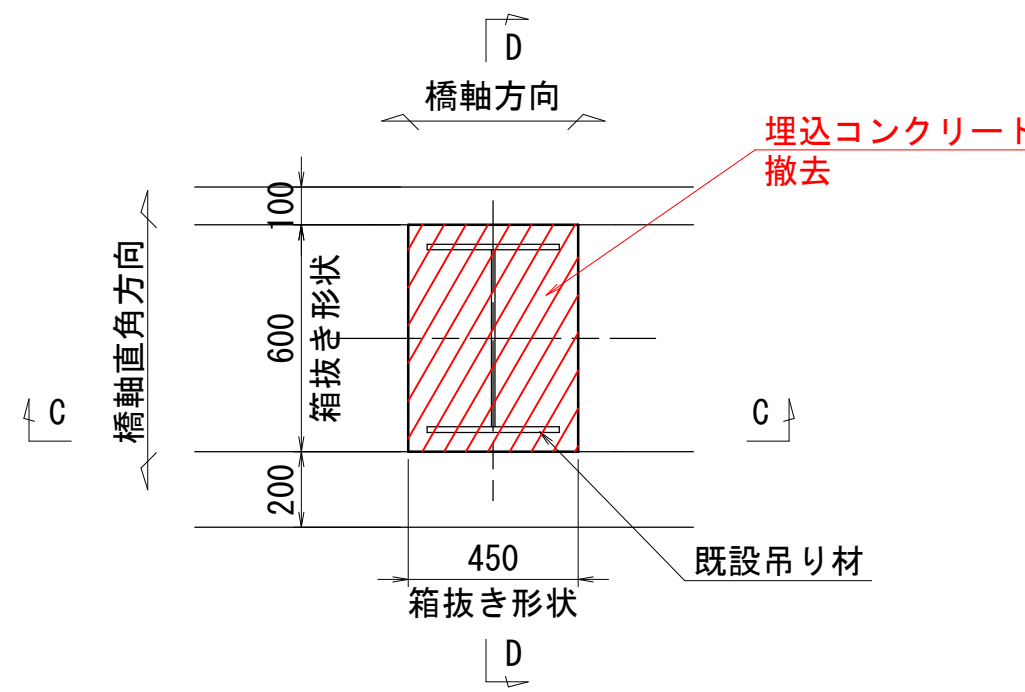


A - A

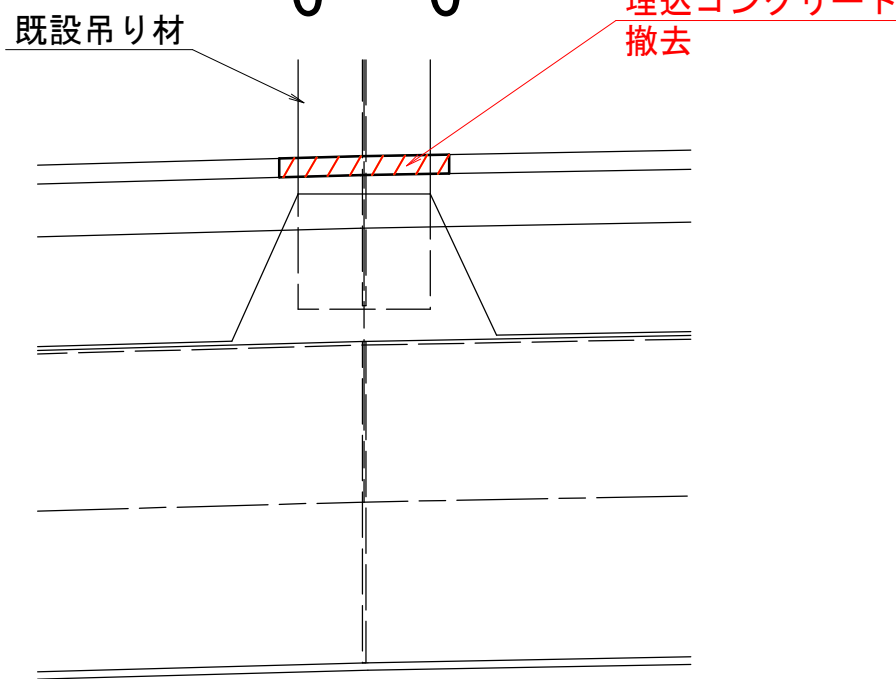


吊り材貫通部

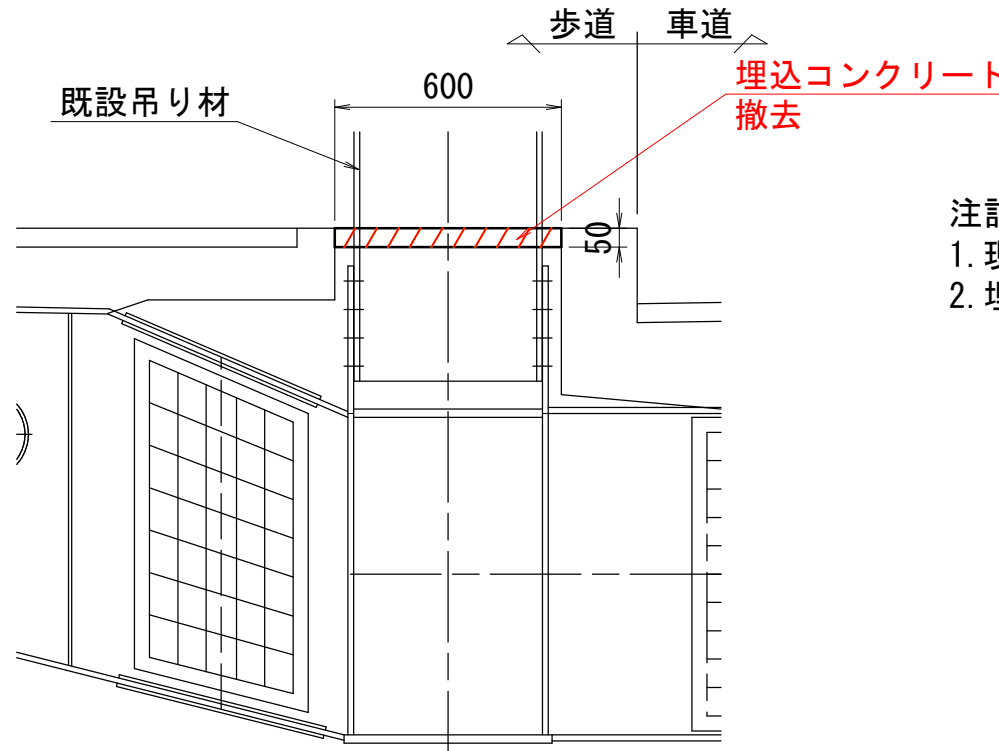
“b”部詳細



C - C



D - D



注記)
1. 現場実測を行ったうえで数量を確定させること。
2. 埋込コンクリート厚は想定である。

令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗装替工）		
図面名	今川橋 上部工補修図(その4)		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	6 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

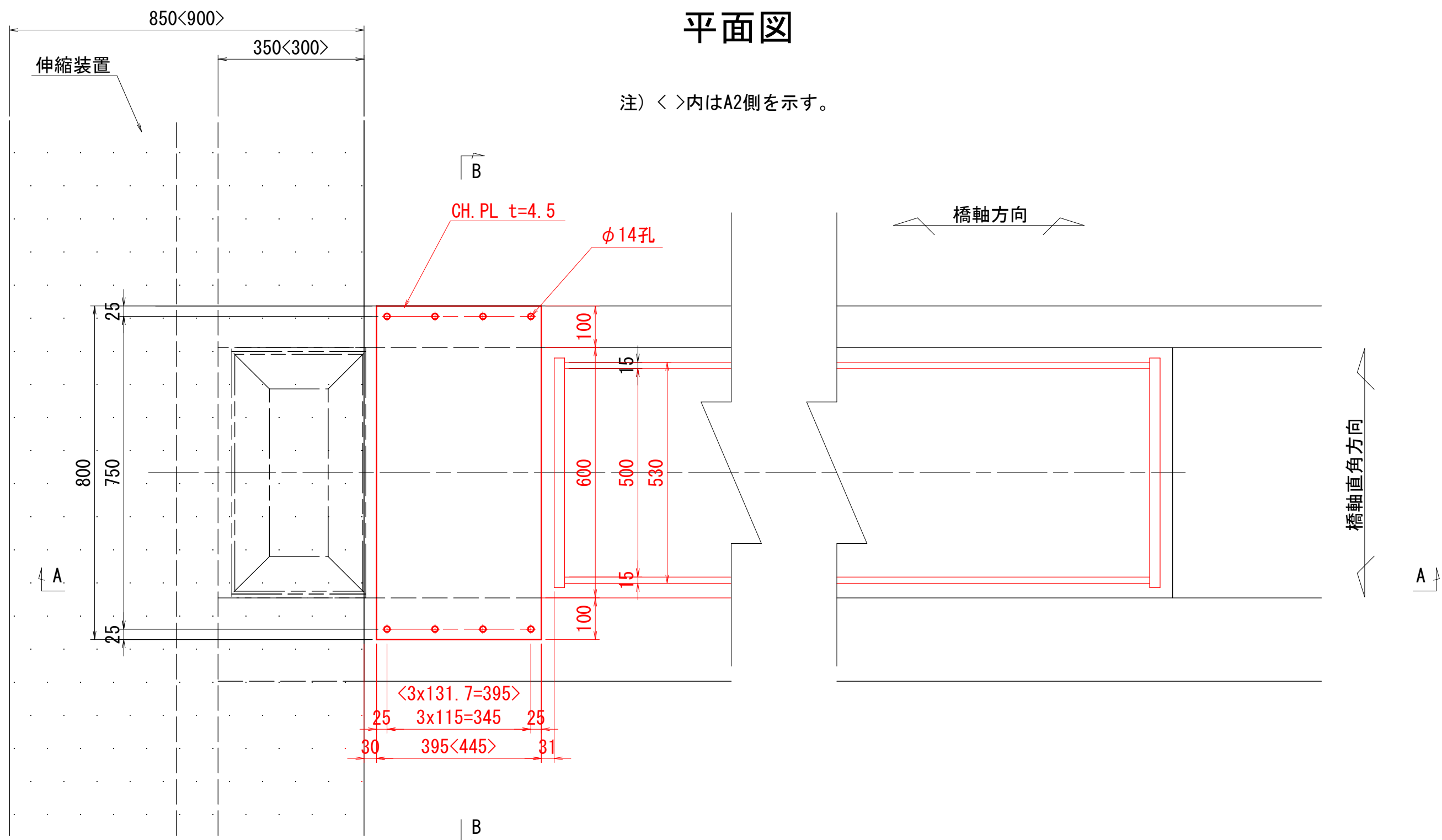
S=1 : 10

伸縮装置後打ちコンクリート受け材詳細図

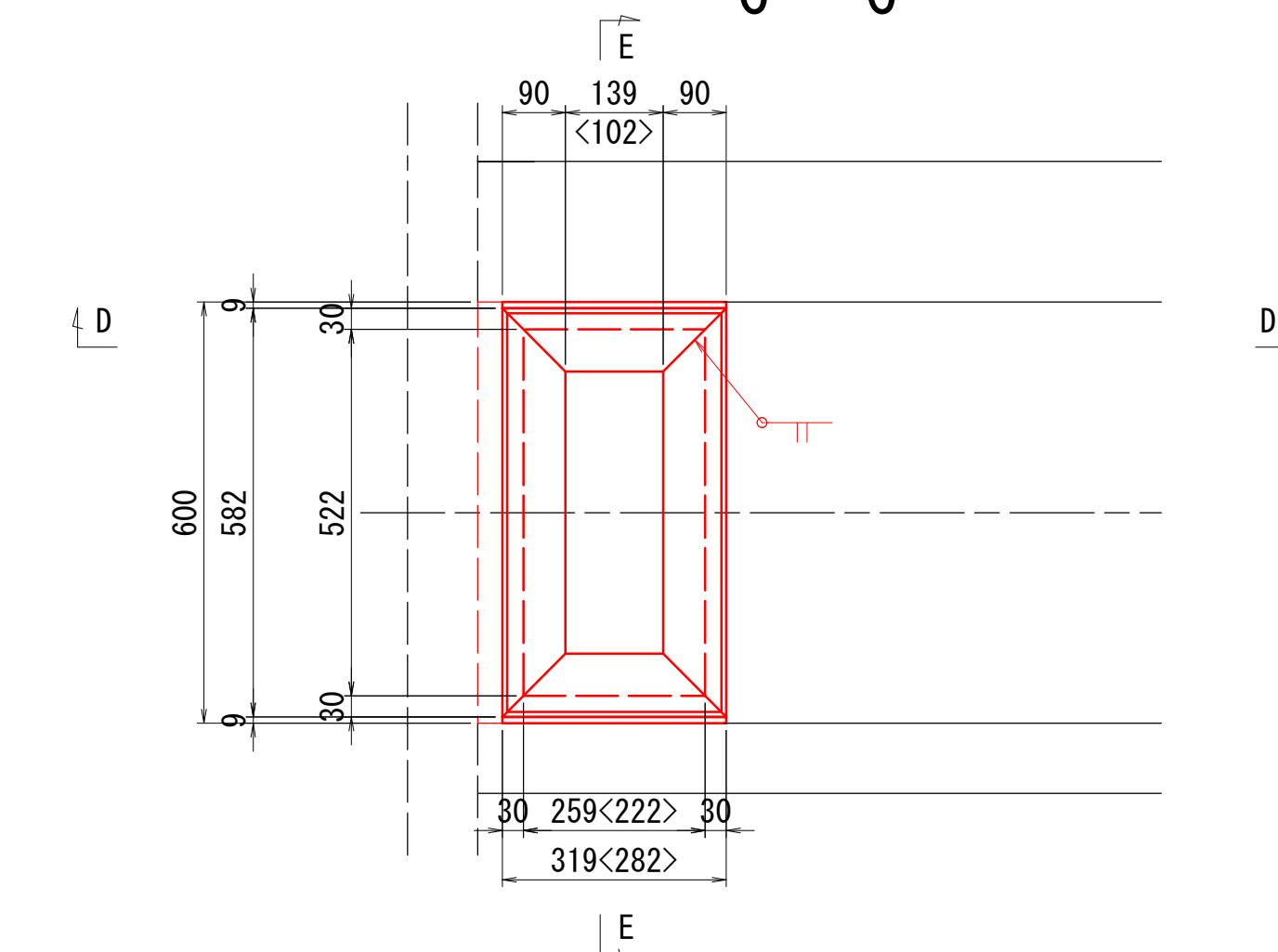
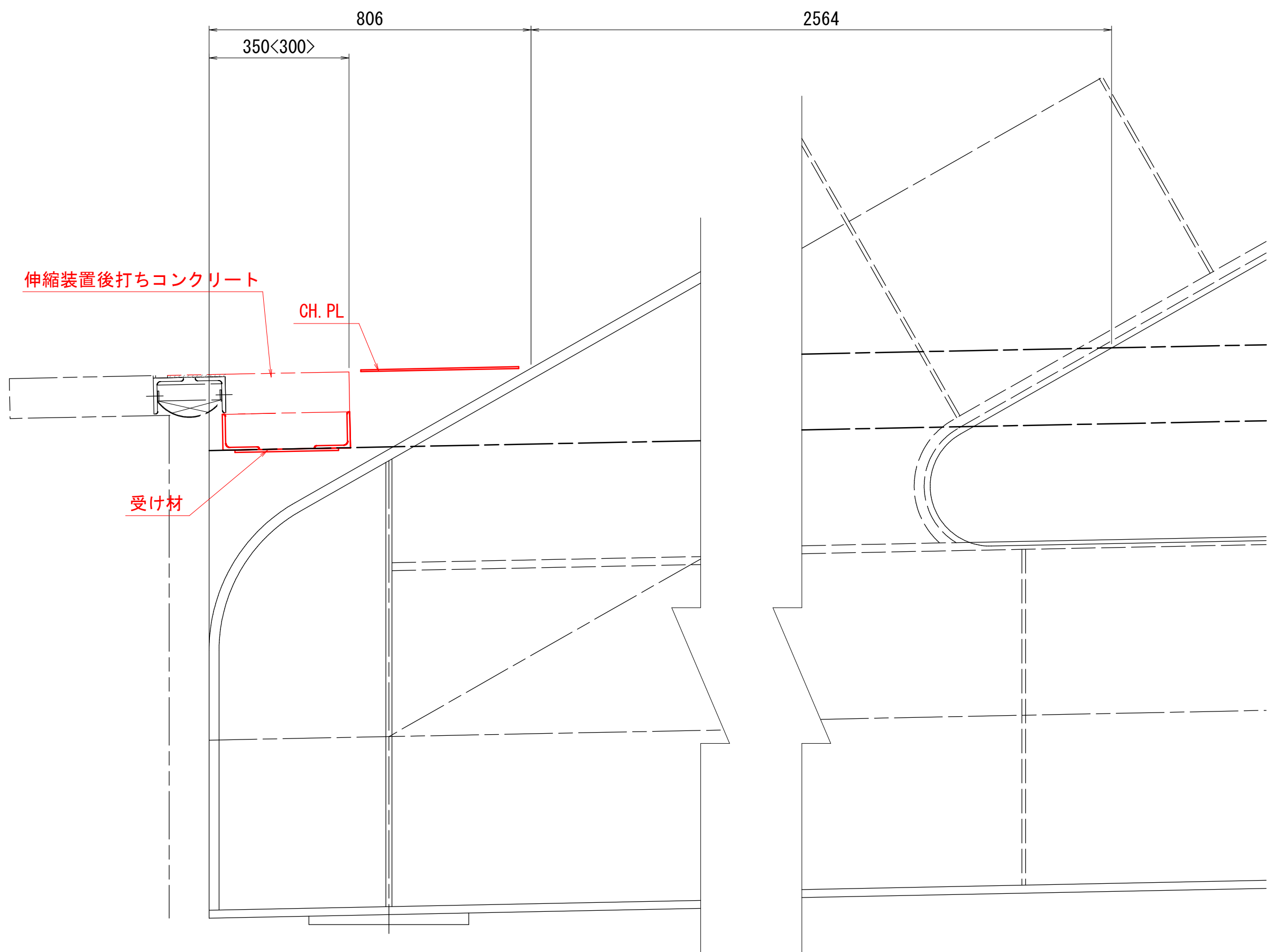
C – C

(4箇所)

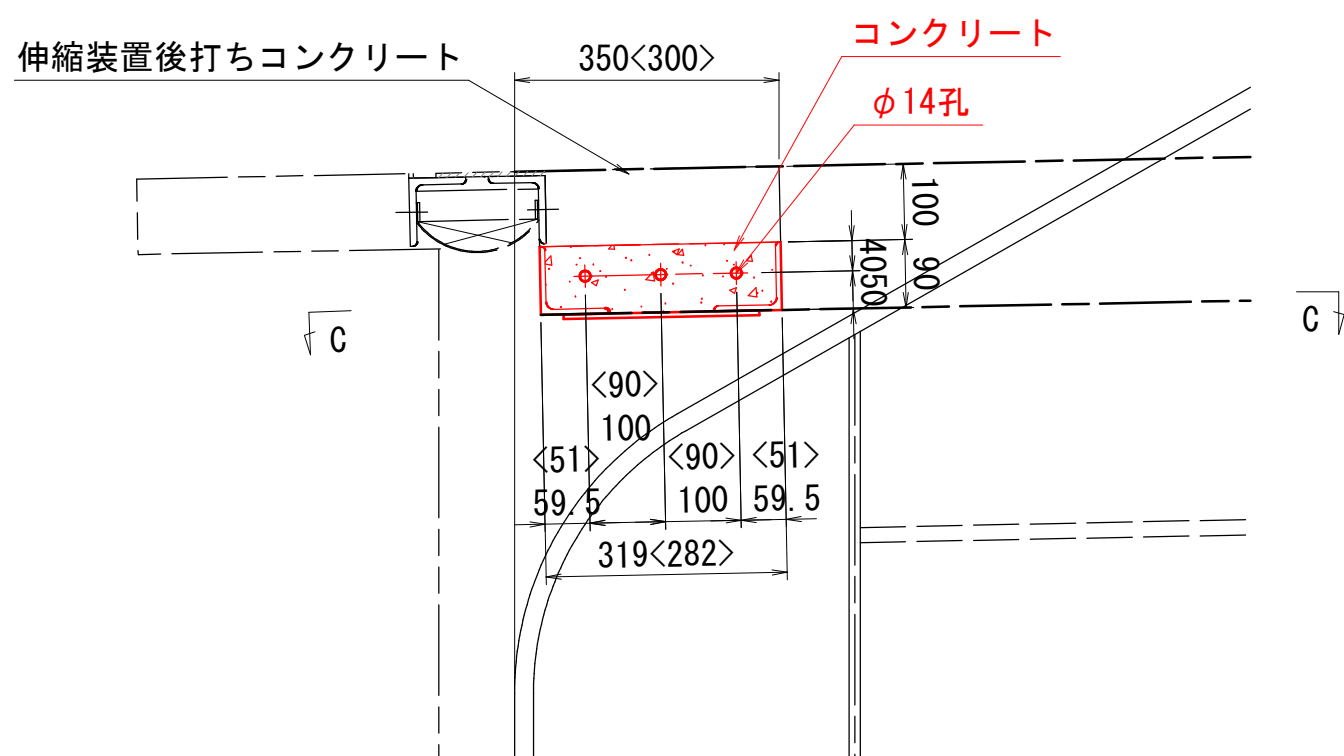
注) < >内はA2側を示す。



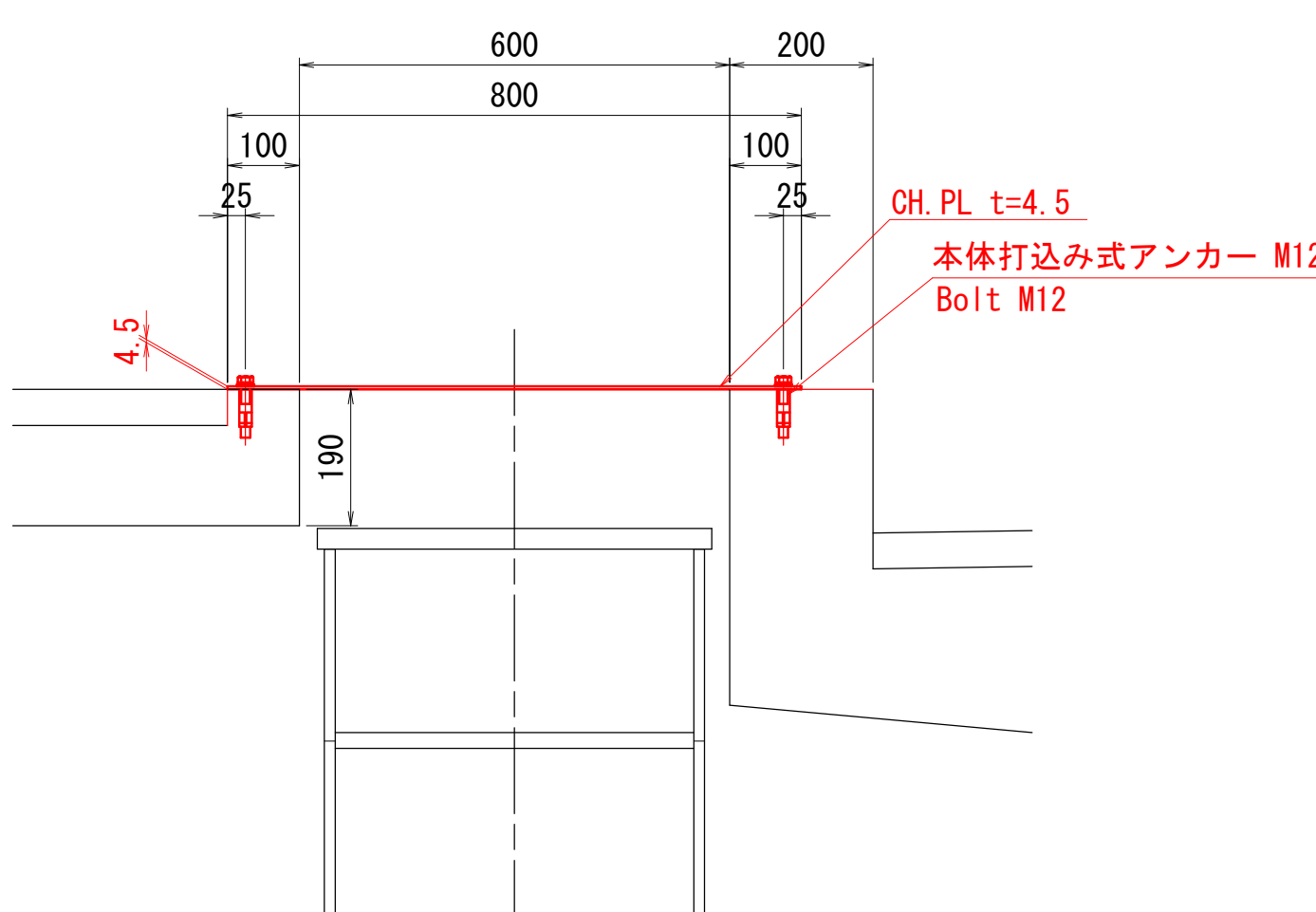
A – A



D - D



B – B



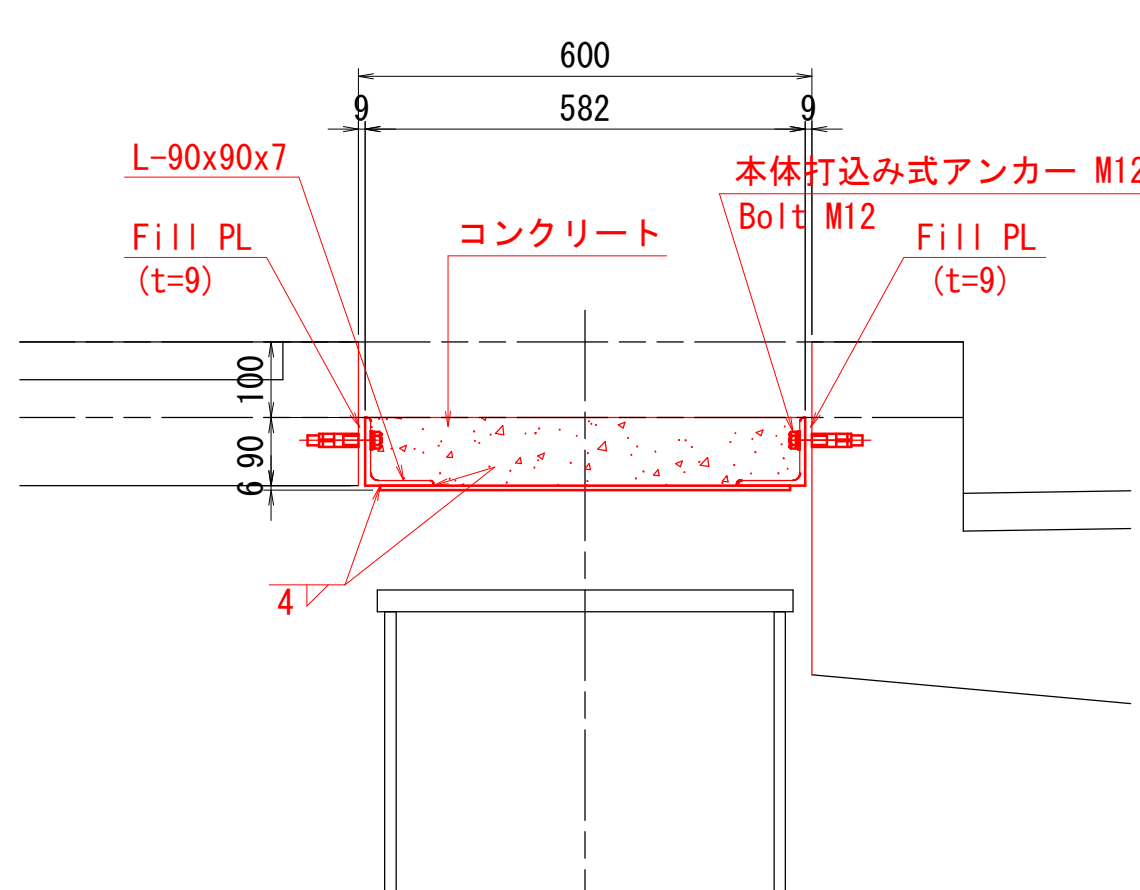
新設材料(製作数=各2)

1 - Ch. Pl	395<445> x 4. 5 x	800(SS400相当)
8 - 本体打込み式アンカー	M12	(SS400)
8 - Bolt	M12 x 30	(SS400) (1-W, 1-SW付)

新設材料(製作数=各2)

2-L	90 x 90 x 7 x	582(SS400)
2-L	90 x 90 x 7 x	319<282>(SS400)
2-Fill PI	90 x 9 x	319<282>(SS400)
1-PI	522 x 6 x	259<222>(SM400A)
6-本体打込み式アンカー	M12	(SS400)
6-Bolt	M12 x 40	(1-W, 1-SW付)

E - E



注記

1. 現場実測を行ったうえで数量を確定させること。
2. 部材の防錆処理は、溶融亜鉛メッキ(下記)とする。
 - ・ 鋼材 JIS H 8641 HDZT77
 - ・ ボルト・ナット・ワッシャー JIS H 8641 HDZT49

令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

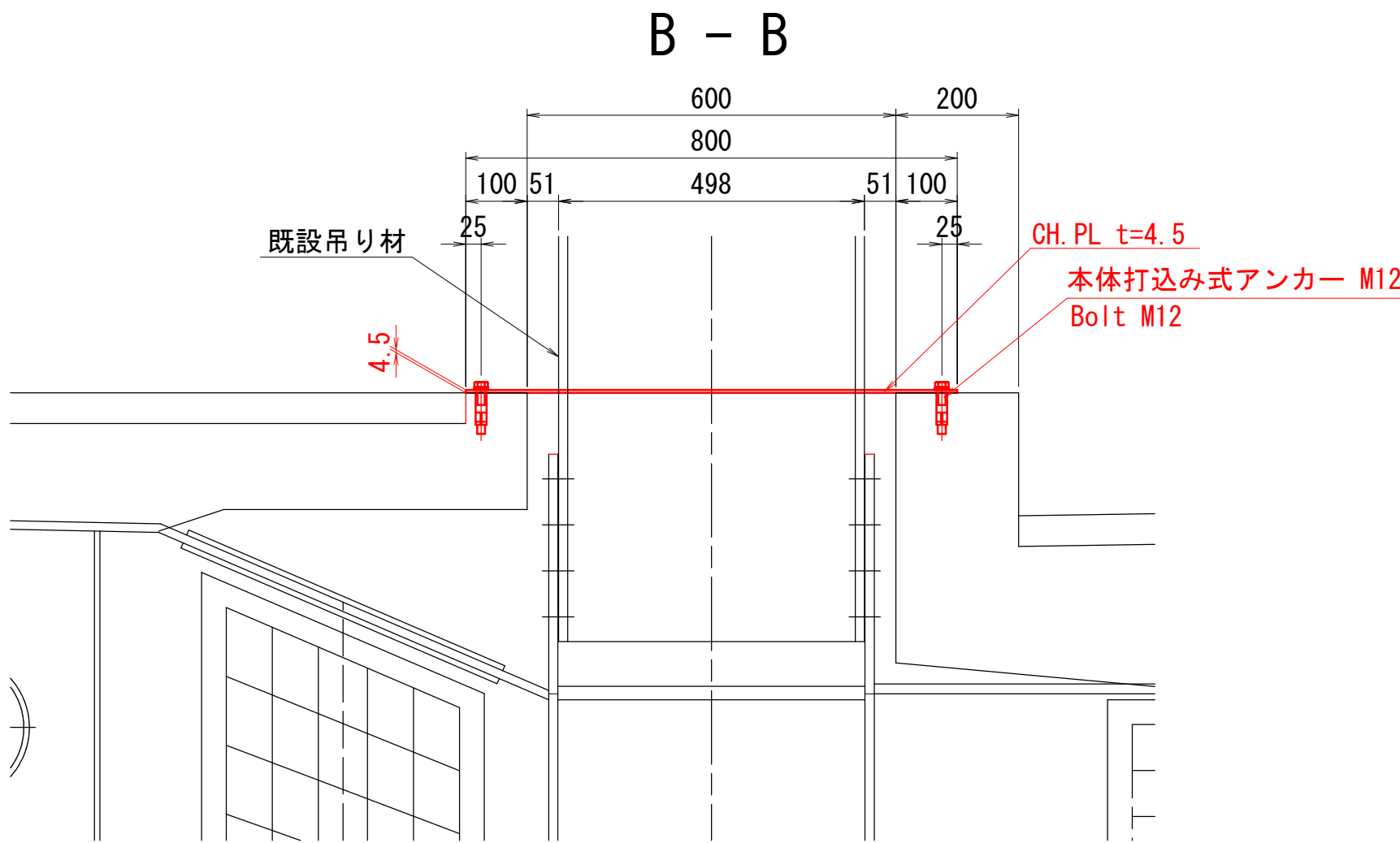
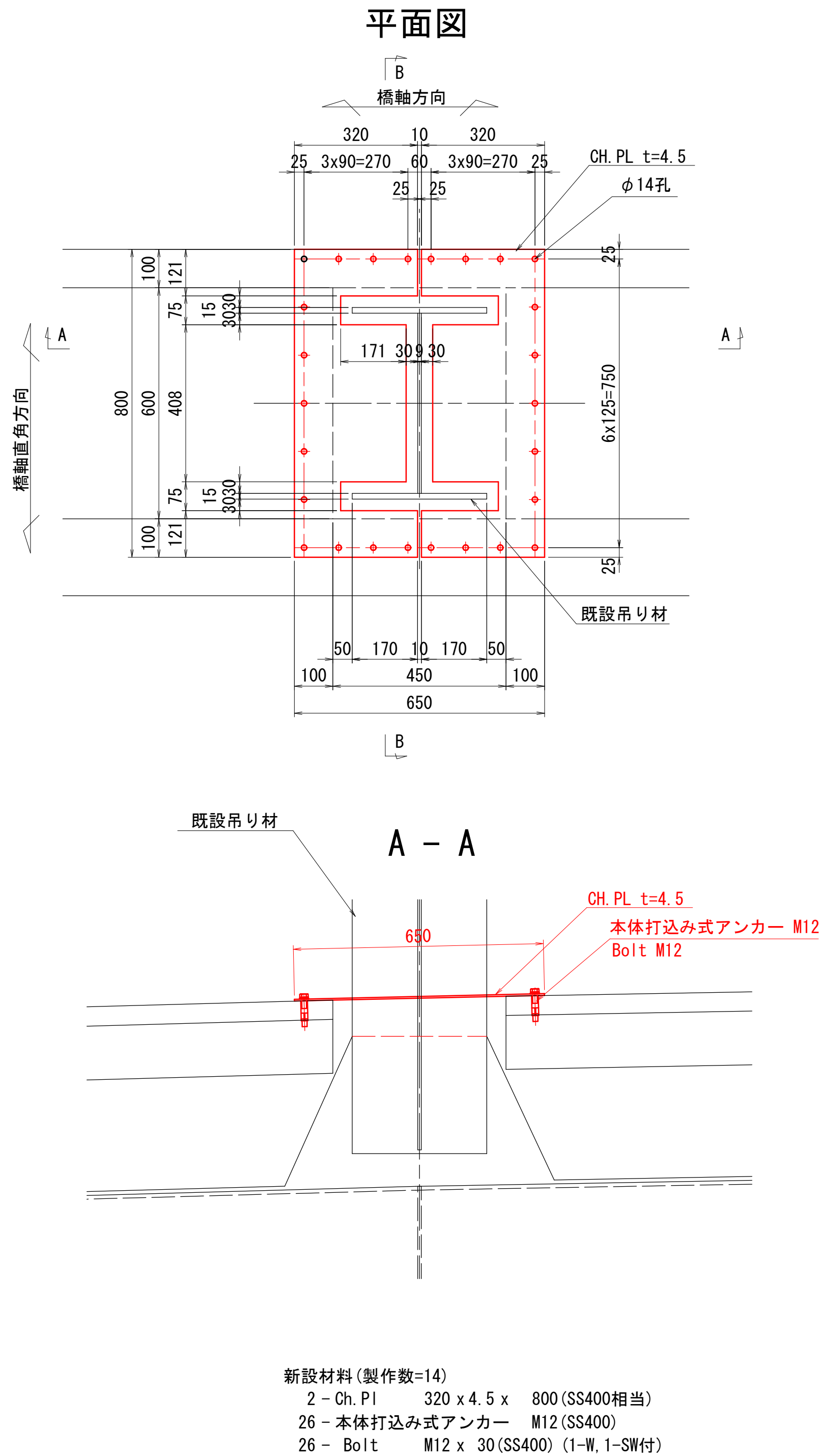
工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋梁替工）		
図面名	今川橋 上部工補修図（その5）		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	7 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

今川橋 上部工補修図(その6)

S=1 : 10

コンクリート埋込部補修工 (3/3)

吊り材貫通部 蓋設置詳細図
(14箇所)



注記)

- 現場実測を行ったうえで数量を確定させること。
- 部材の防錆処理は、溶融亜鉛メッキ(下記)とする。
 - 鋼材 JIS H 8641 HDZT77
 - ボルト・ナット・ワッシャー JIS H 8641 HDZT49

令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

工事名	道路メンテナンス(橋梁)工事(今川橋塗装工)		
図面名	今川橋 上部工補修図(その6)		
作成年月日	令和8年7月		
縮尺	図示	図面番号	8 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

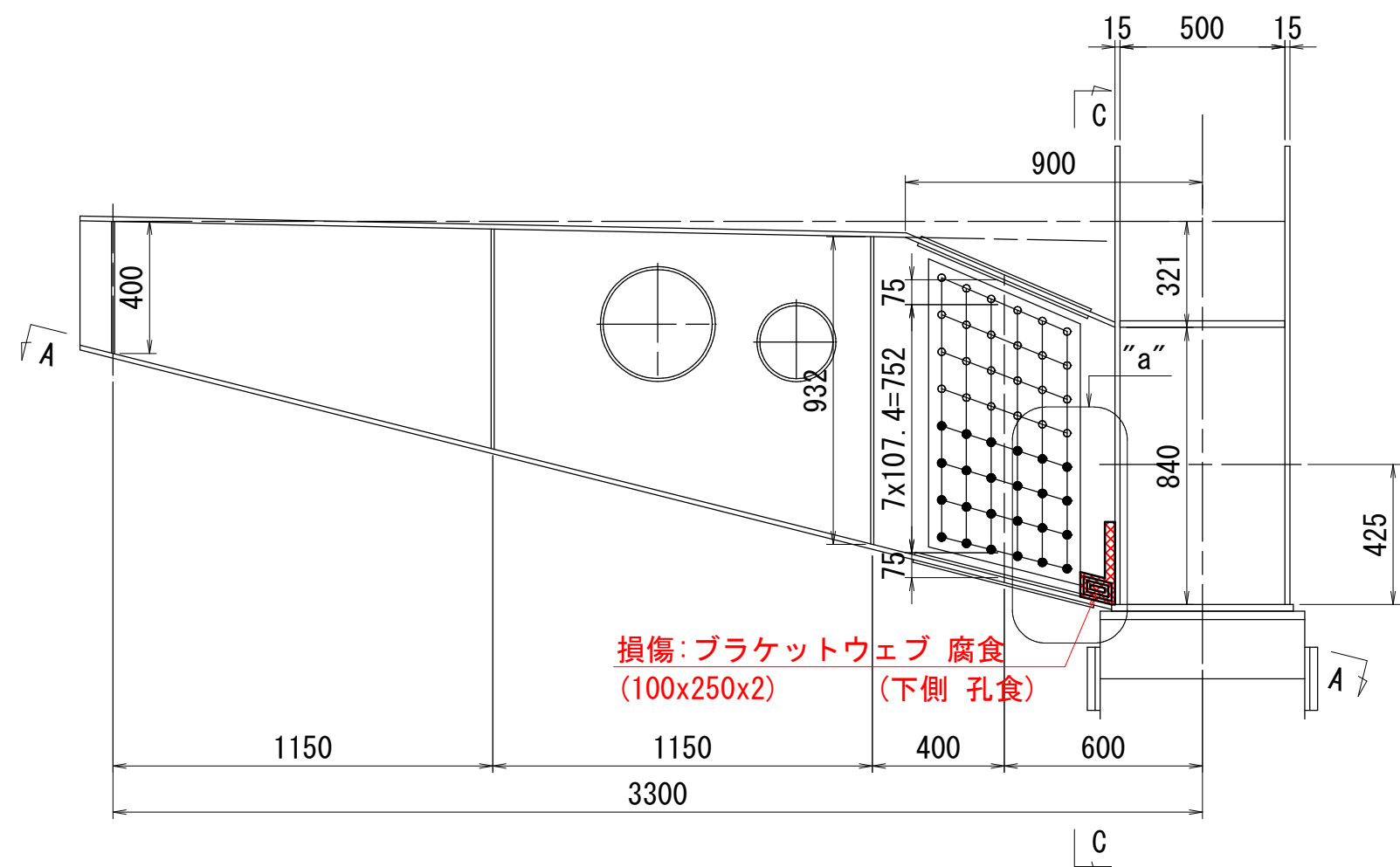
今川橋 上部工補修図(その7) S=1 : 20

腐食部当て板補修工(1/3)

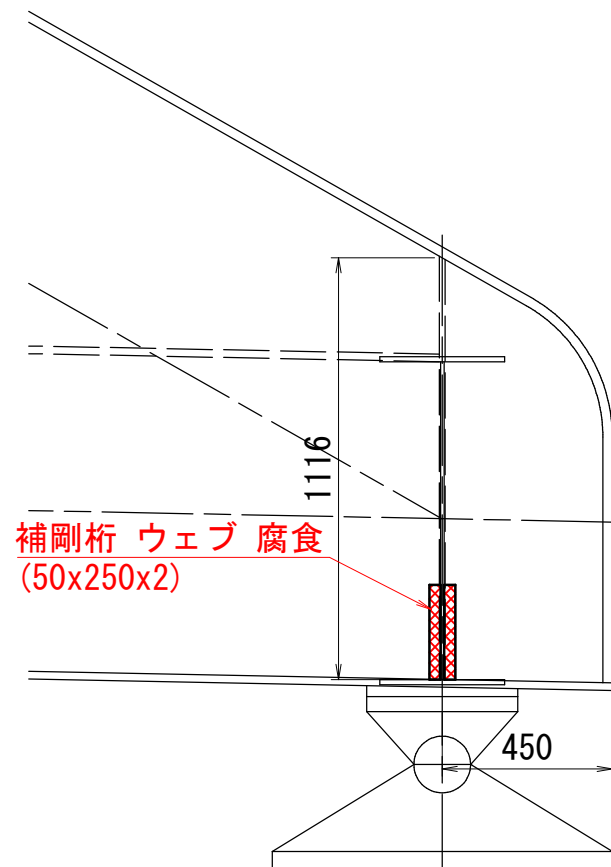
現況及び撤去図

Cr0101

B - B

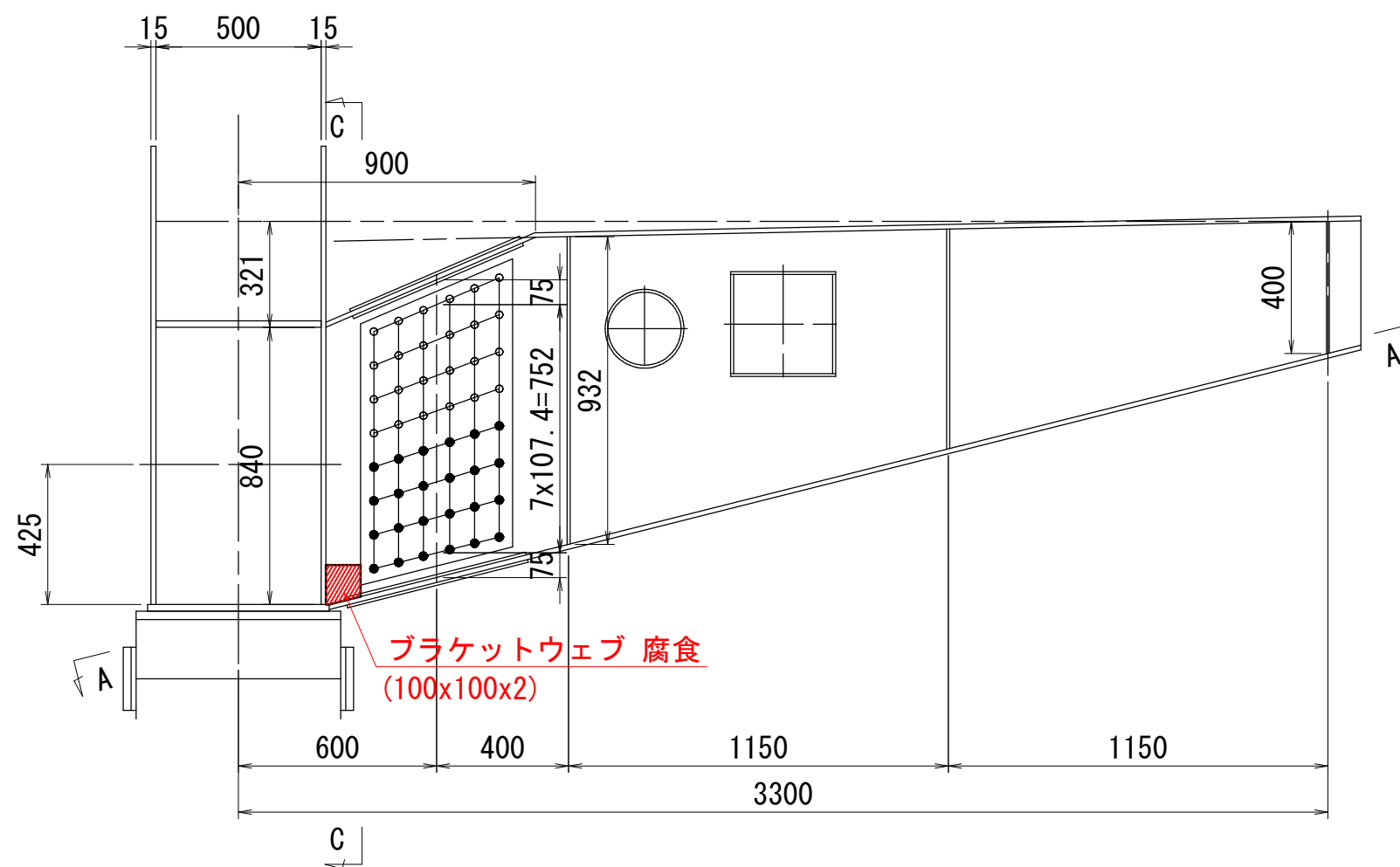


C - C

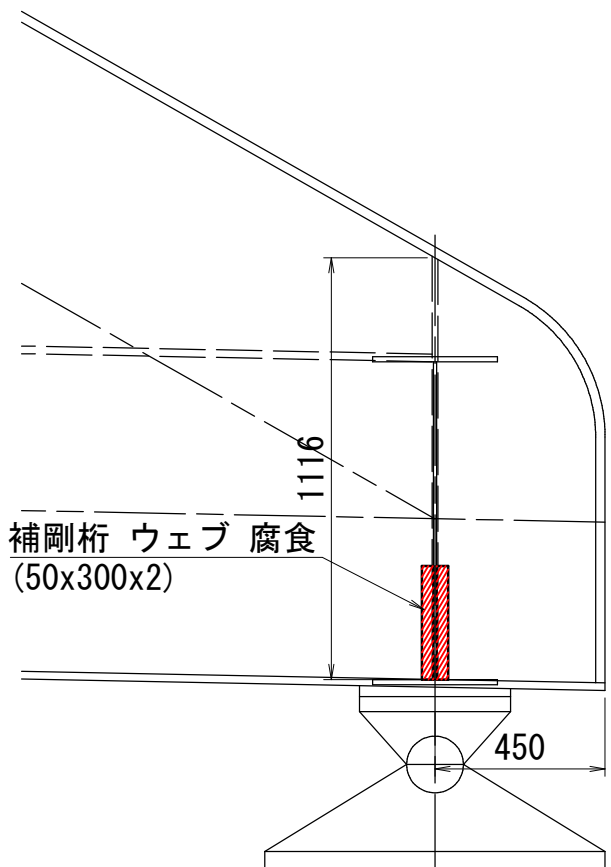


Cr0309

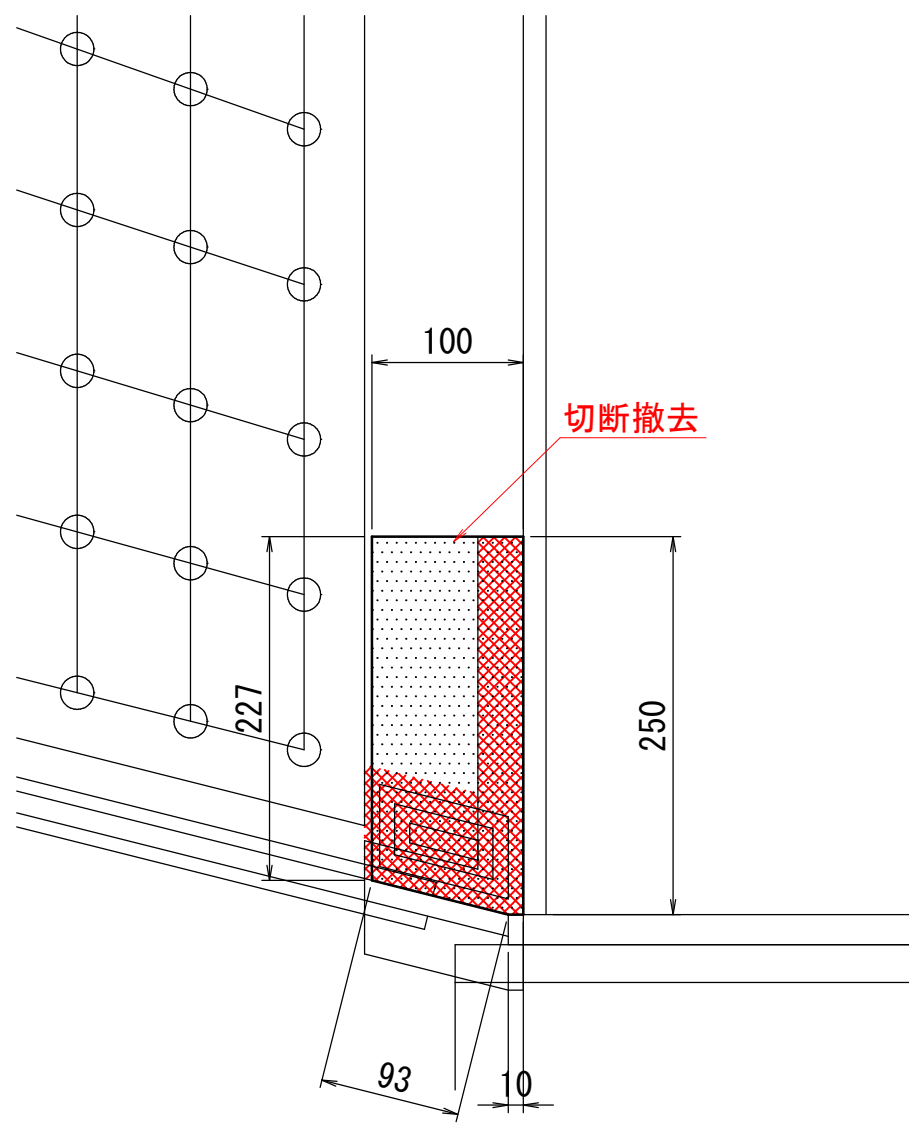
B - B



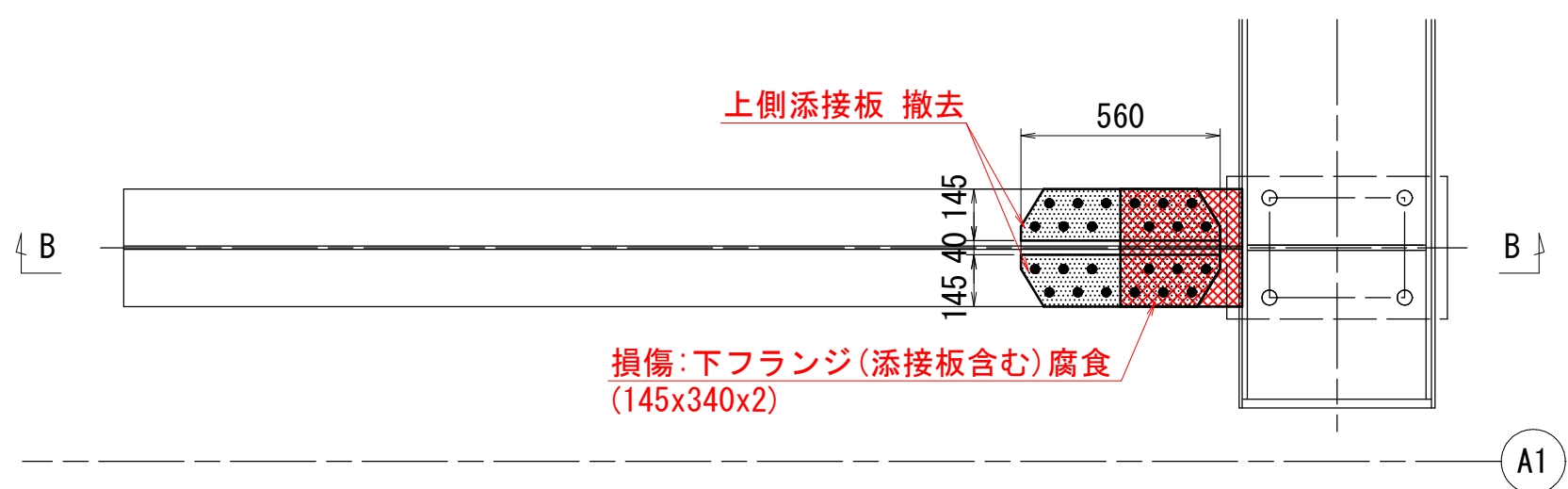
C - C



“a”部詳細 S = 1 : 5



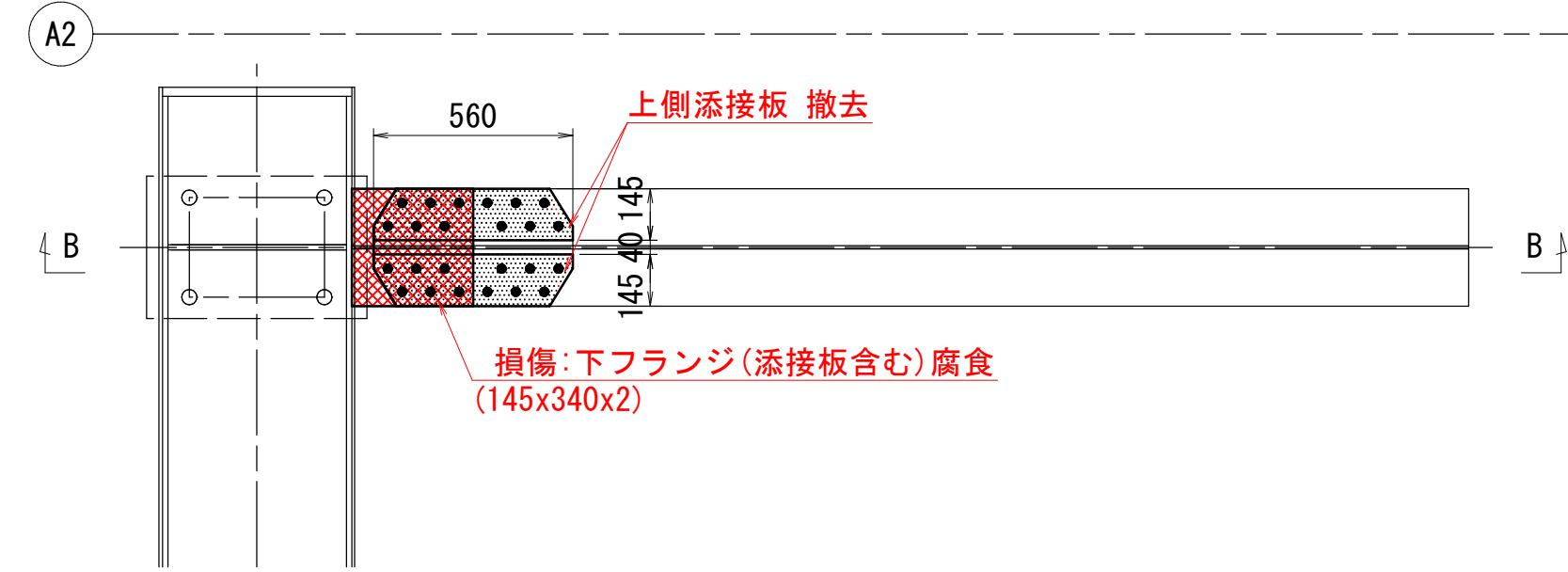
A - A



撤去材料 (撤去数=1)

- 1 - PI 100 x 9 x 250 (SS41)
- 2 - SpI PI 145 x 9 x 560 (SS41)
- 48 - リベット φ22

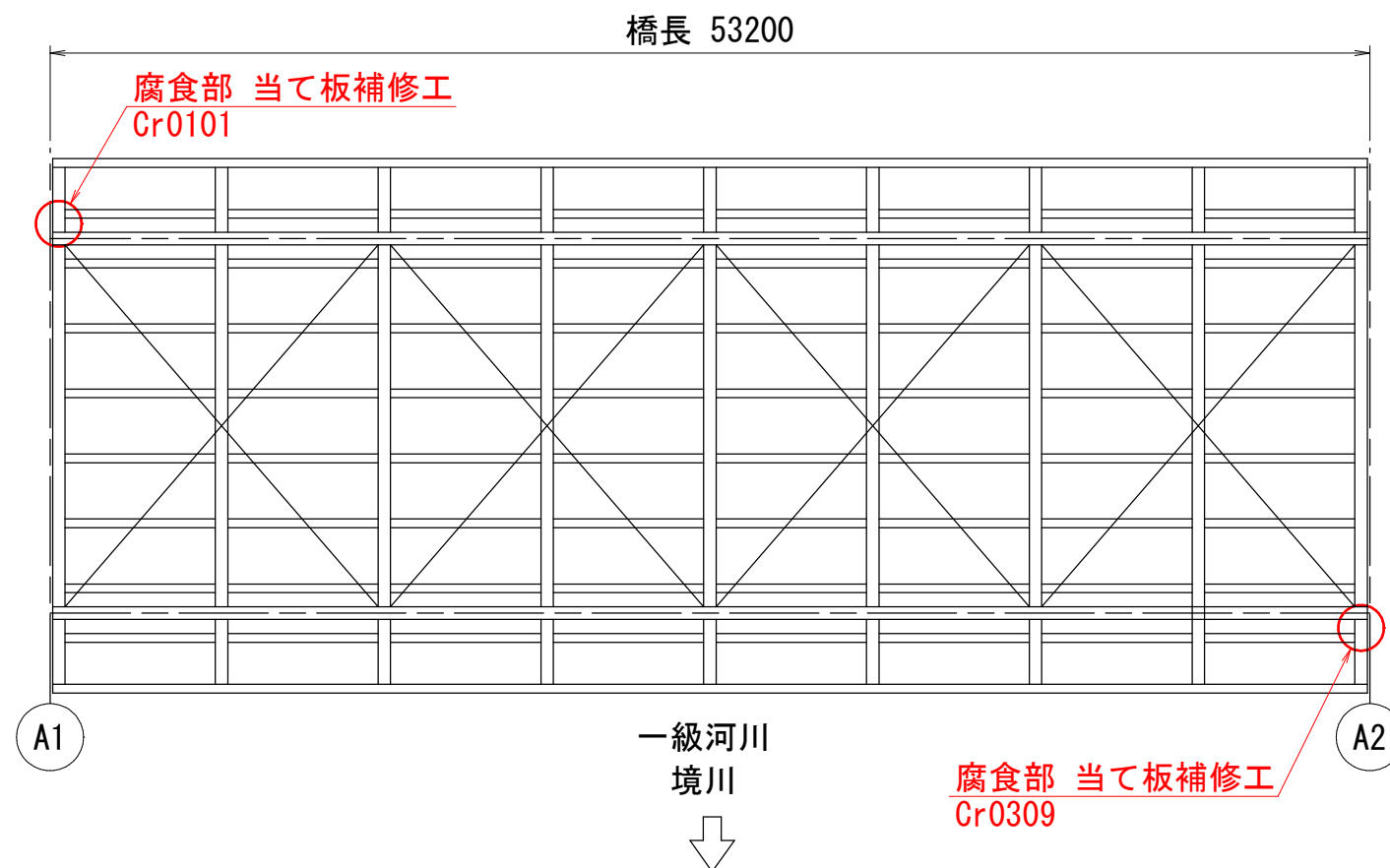
A - A



撤去材料 (撤去数=1)

- 2 - SpI PI 145 x 9 x 560 (SS41)
- 48 - リベット φ22

位置図



令和8年度
路線名:一般県道 西浦安停車場線
箇所名:浦安市 今川 外

工事名	道路メンテナンス(橋梁)工事(今川橋塗装替工)		
図面名	今川橋 上部工補修図(その4)		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	9 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		

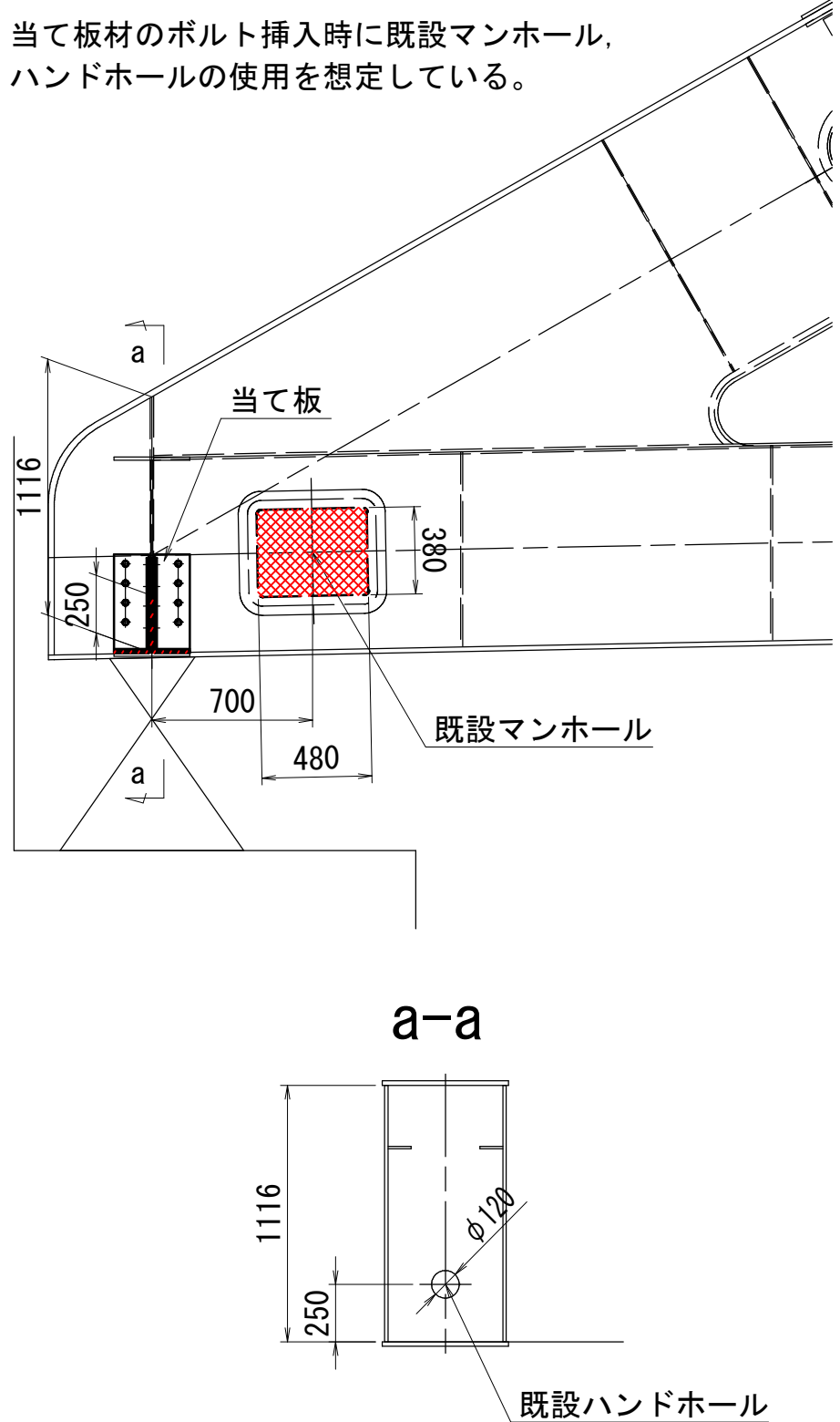
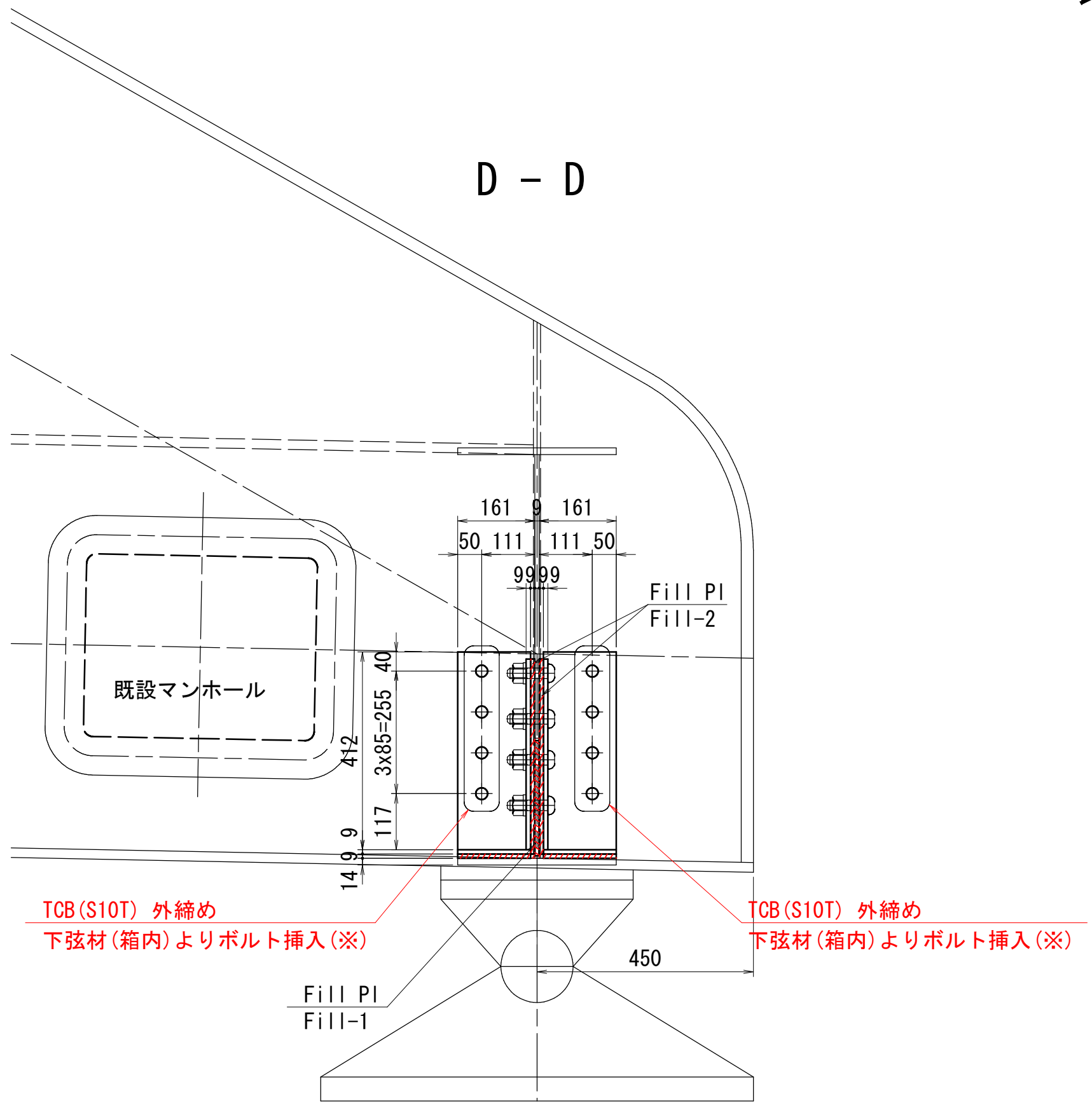
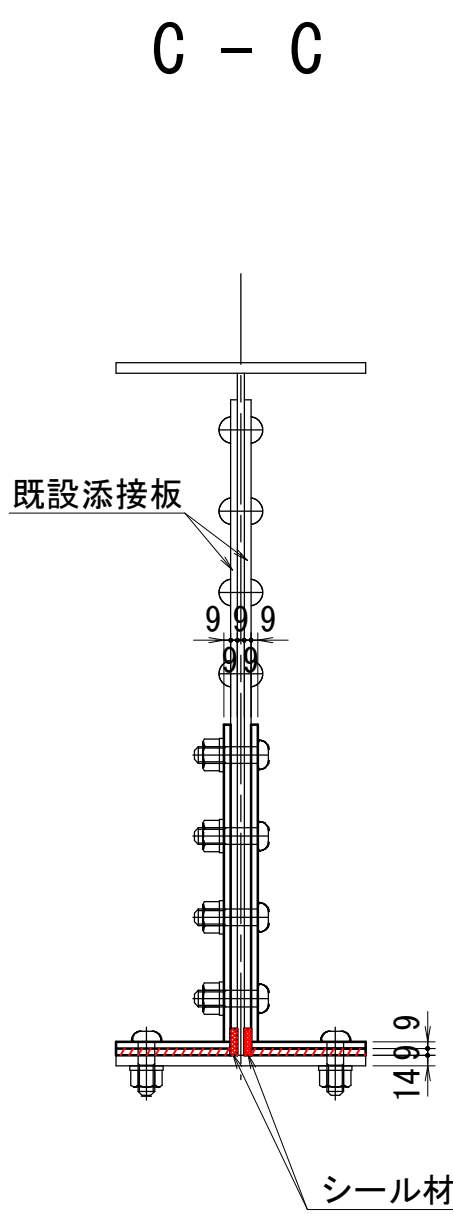
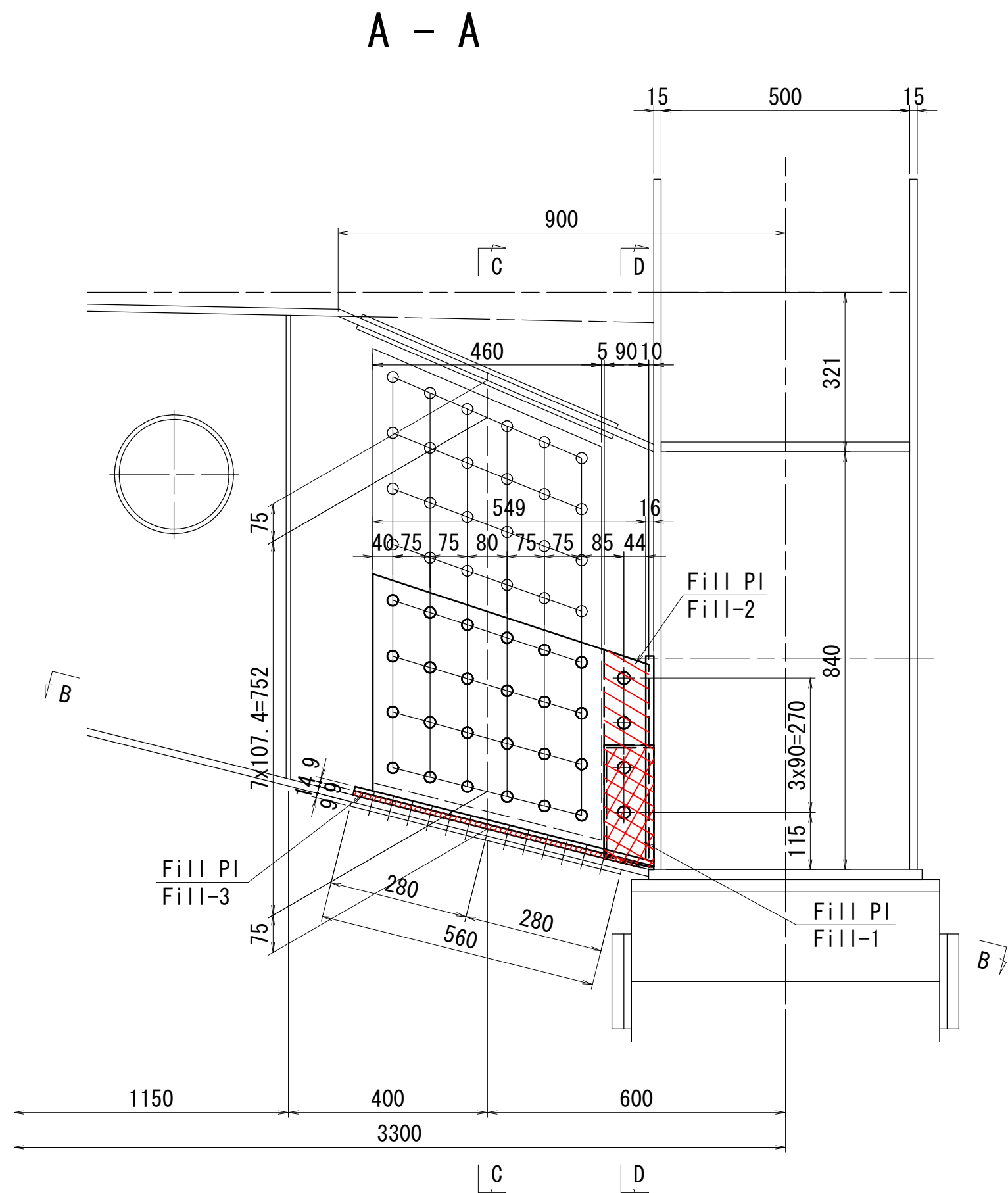
今川橋 上部工補修図（その8） S=1：10

腐食部当て板補修工 (2/3)

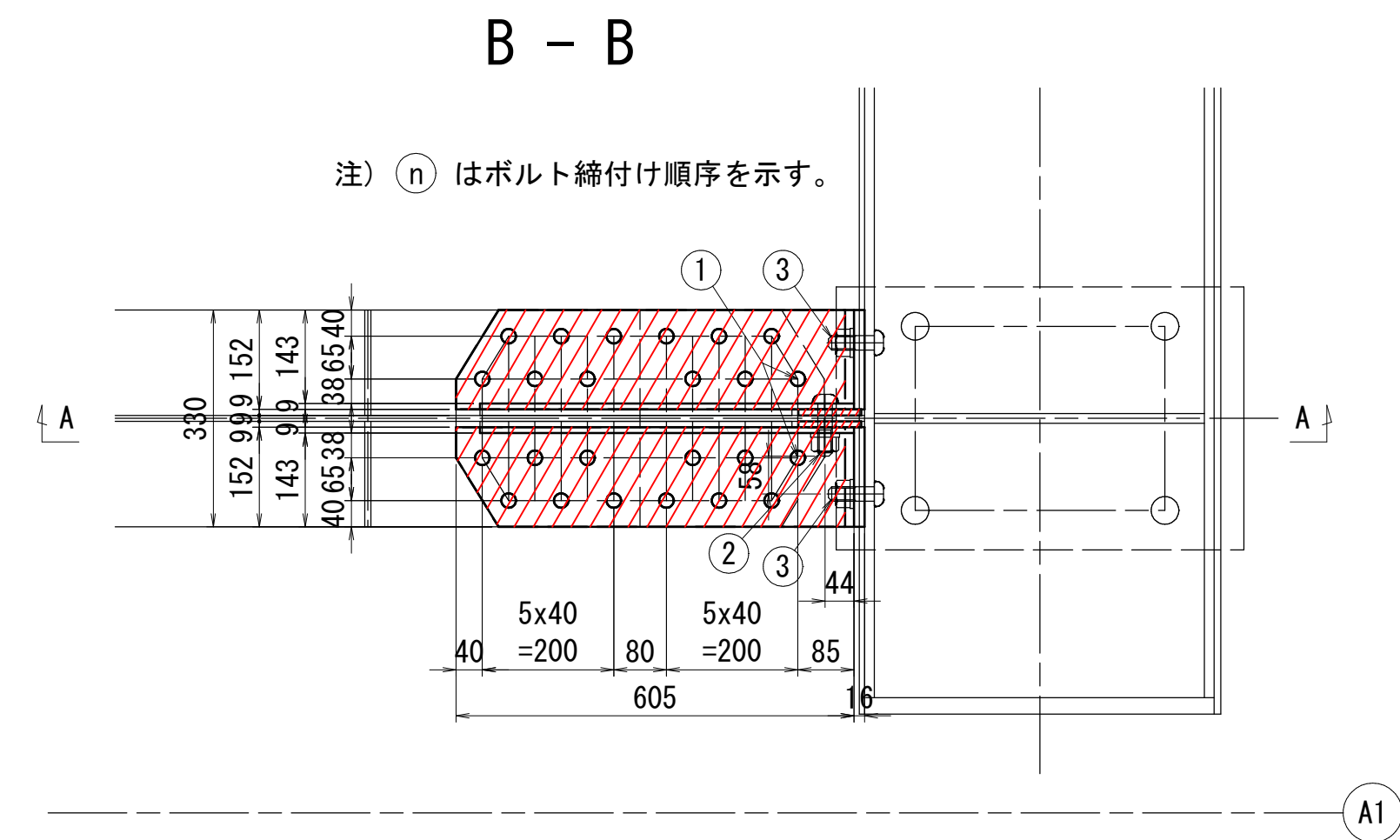
Cr0101 補修図

既設マンホール. ハンドホール位置図

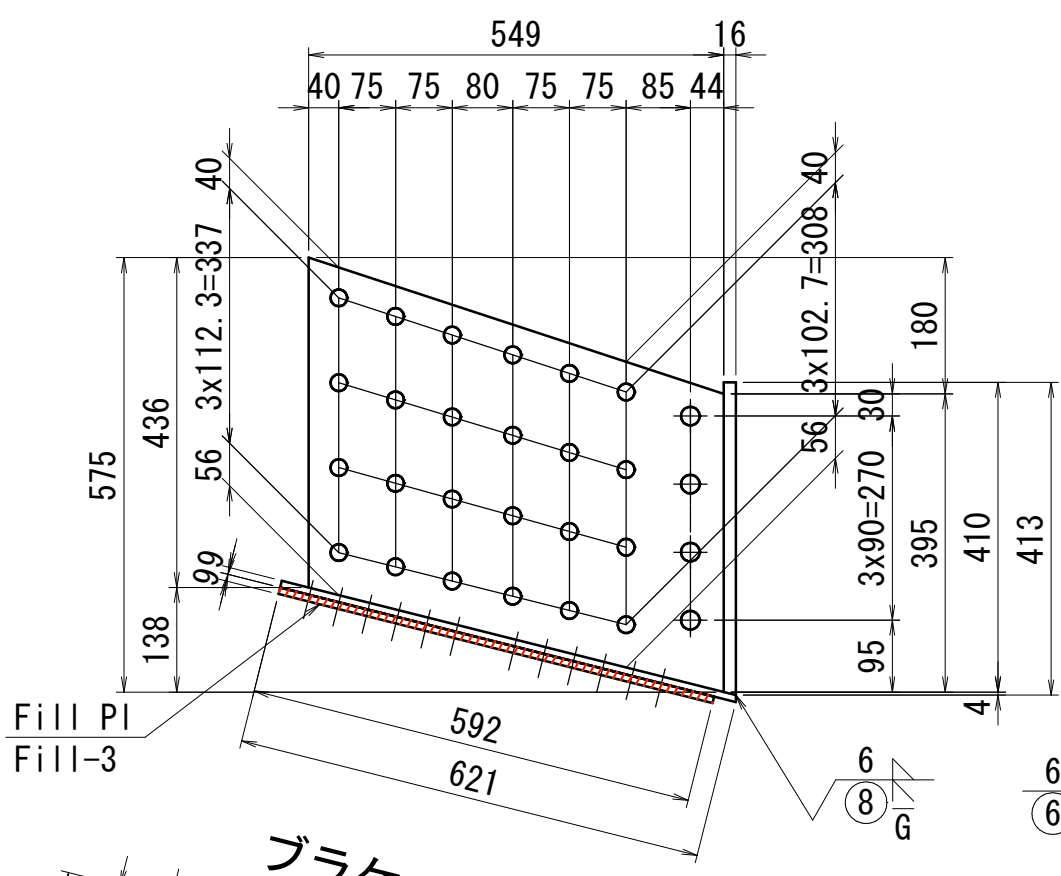
S = 1 : 30



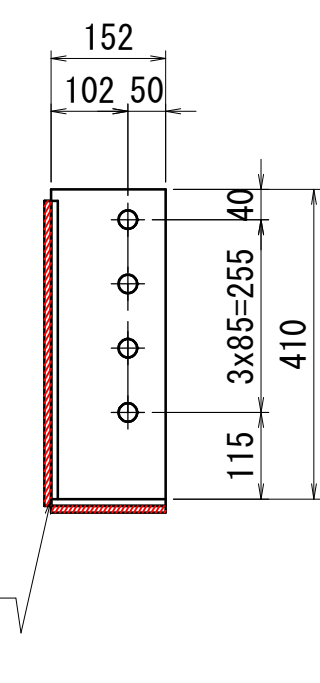
当て板詳細図



ブラケットWeb面

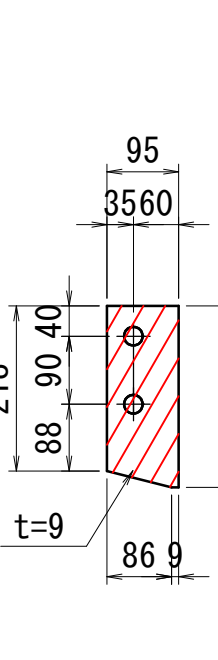


補剛桁Web面

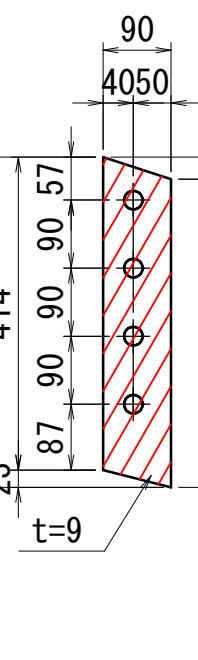


フィラープレート詳細

Fill-1
ウェブ撤去部



Fill-2
ウェブ添接板厚分の隙間



新設材料(製作数=1)

2 - PI	575 x 9 x 549
2 - PI	152 x 9 x 621
2 - PI	152 x 16 x 413
1 - Fill PI	95 x 9 x 240(SS400)
2 - Fill PI	90 x 9 x 437(SS400)
2 - Fill PI	152 x 9 x 592(SS400)
28 - T. C. B	M22 x 80 (S10T)
24 - T. C. B	M22 x 80 (S10T)
8 - T. C. B	M22 x 70 (S10T)

注記)

- 特記なき材質は、全てSM400Aとする。
- Φ 印は、トルシア形高力ボルト M22 (S10T) を示す。
- ボルト孔径についてはφ24.5とする。
- リベット撤去後、ボルト孔はφ24.5孔に拡大すること。
- 当て板を行う前に減厚部をグラインダーにて 仕上げ、金属パテ材 (エポキシ系) にて断面を成形すること。
- 現場実測を行ったうえで数量および添接板の形状を確定させること。
- 添接板の一時撤去時における通行止めについては、監督職員と協議のうえ実施すること。

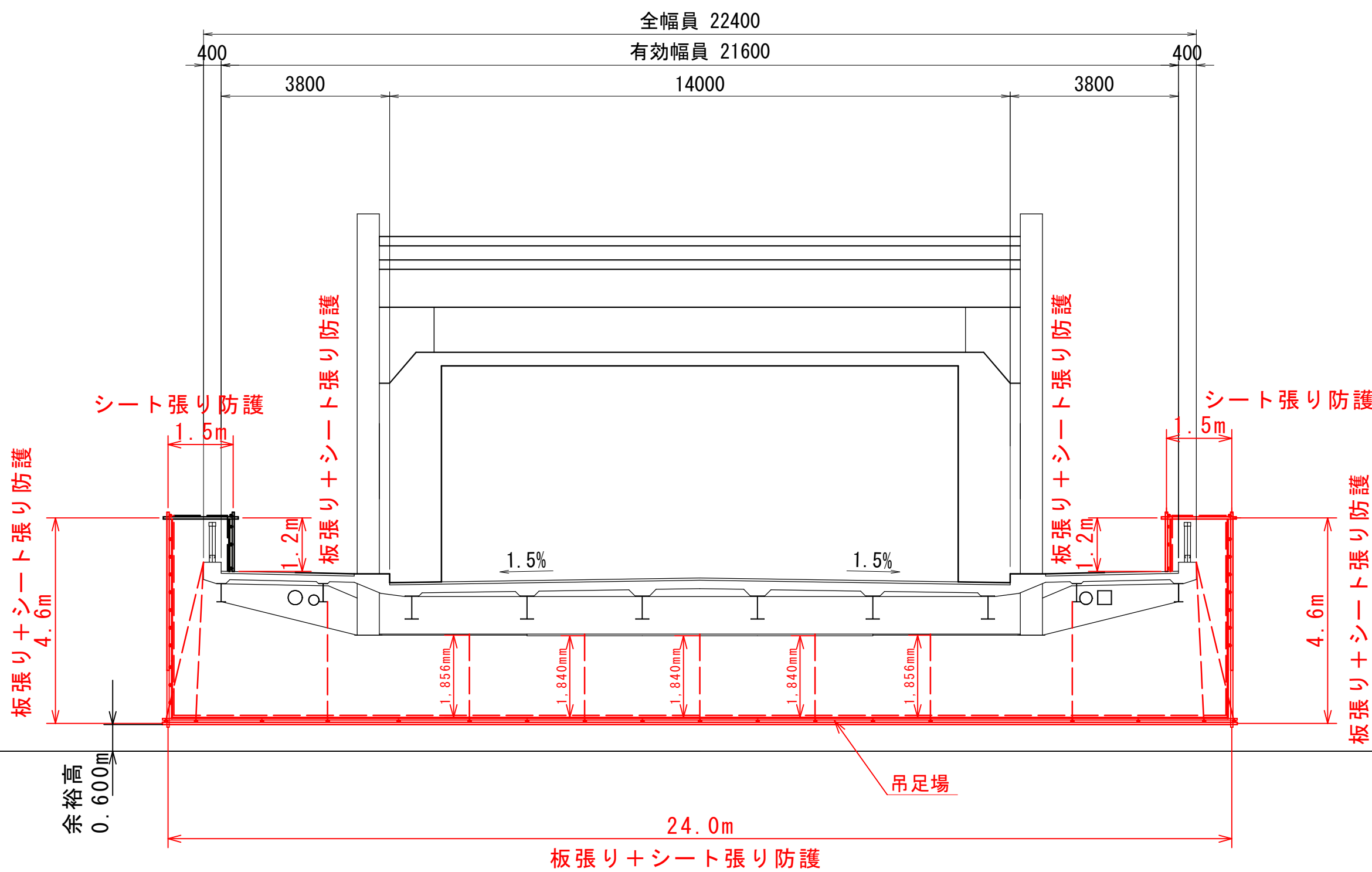
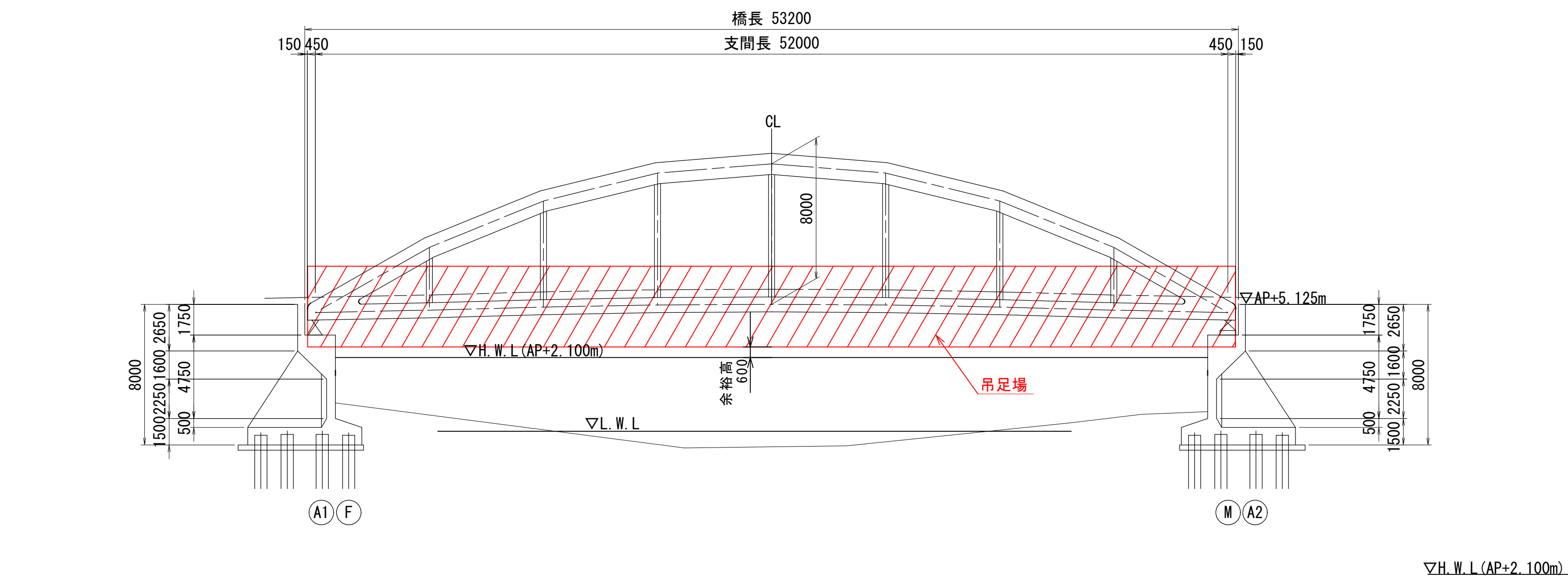
令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗装工）
図面名	今川橋 上部工補修図(その8)
作成年月日	令和 8 年 7 月
縮尺	図 示 図面番号 10 / 12
会社名	
事業者名	千葉県 葛南土木事務所

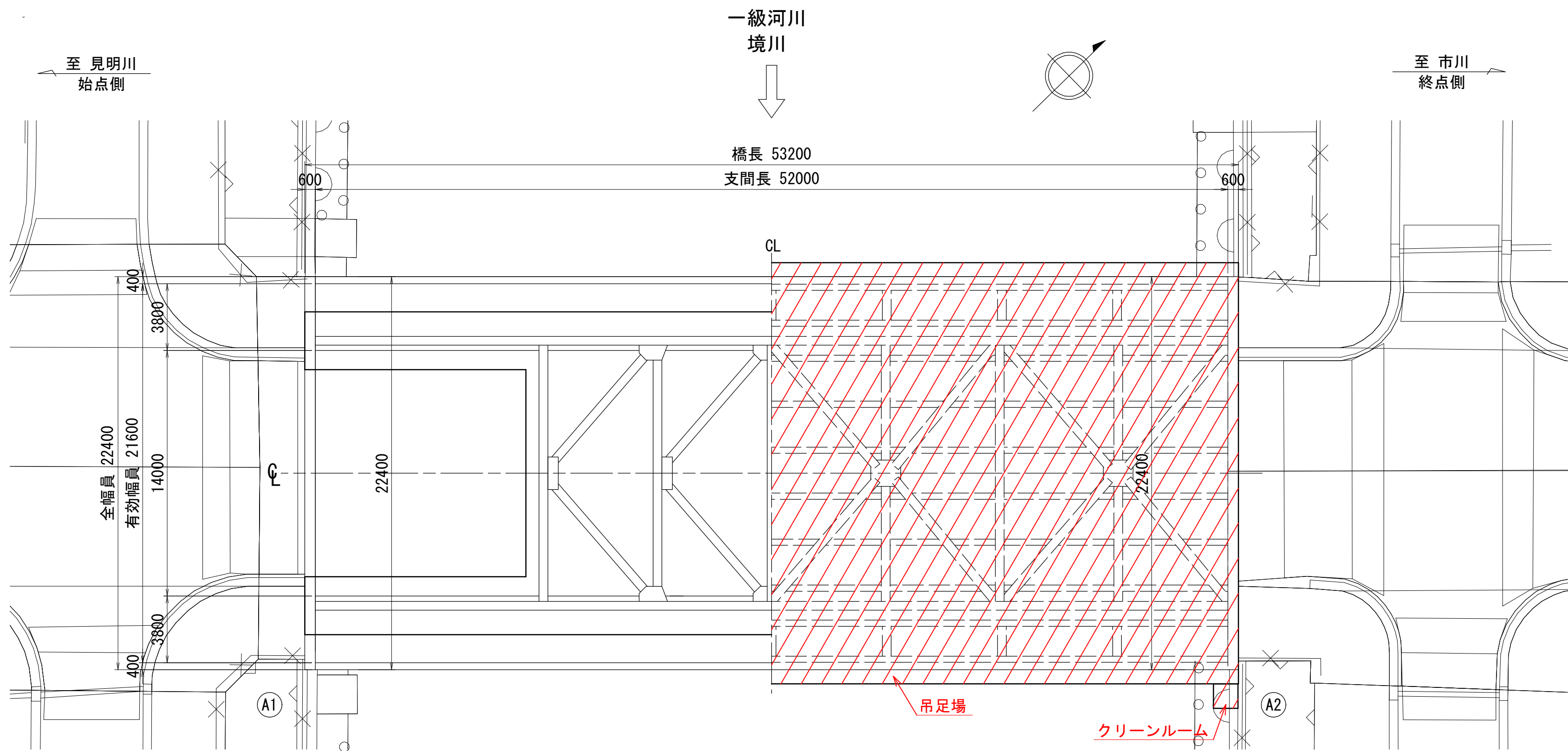
今川橋 足場計画図

側面図 S = 1 : 200

断面図 S = 1 : 100



平面図 S = 1 : 200



令和8年度
路線名：一般県道 西浦安停車場線
箇所名：浦安市 今川 外

参考図

工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（今川橋塗装替工）		
図面名	今川橋 足場計画図		
作成年月日	令和 8 年 7 月		
縮尺	図 示	図面番号	12 / 12
会社名			
事業者名	千葉県 葛南土木事務所		